

福 井 県 医 師 会

だより

第700号 令和元年(2019)10月



黄昏（三国港にて）

鯖江市 清水 元博

## CONTENTS

醫縫録：福井大学長就任のご挨拶	福井大学長 上田孝典…	3
理事会報告		4 - 6
福井県感染症情報		7
第32回（令和元年度）健康スポーツ医学講習会のご案内		8 - 9
日本医師会生涯教育講座一覧		10 - 12
2019年度 日医認定産業医研修会案内（生涯研修）		14 - 15
「労災診療費算定実務研修会」開催のご案内		17 - 19
研究会報告：第236回 福井脳・神経疾患談話会		22 - 23
リレー随筆552：私の減量生活	武生平井雅晴…	24 - 25
勤務医のページ：アテネで開催された国際学会 Heart Failure 2019に参加して 国立病院機構あわら病院 見附保彦		26 - 27
会員寄稿：新・自虐の詩 ロボット小雪：富の再分配		
	福井市 岡本清也…	28 - 30
	遙々と世界旅 名探偵と事件現場 武生藤井玲子…	32 - 33
日医 FAX ニュースコーナー		34 - 36
会員の動き		39
編集室より		39
県医日誌		42 - 43

表紙写真説明：黄昏（三国港にて）

鯖江市 清水 元博

昨年11月頃、三国港からサンセットビーチ・東尋坊方面に出かけた折の写真です。太陽が三国港突堤「別名 エッセル堤」に沈み、堤防の上にいる釣り人等がシルエットとして撮影できるのではとスタンバイしていたところ、幸運にも、黄金色に染まった空が水面に映り込むなか、帰りを急ぐ漁船が前を通過しました。この「巡り合わせ」は千載一遇のシャッターチャンスと思い、タイミングを見計ってシャッターを切りました。

あかあかと 日はつれなくも 秋の風 松尾芭蕉

「奥の細道」より

## 醫 縫 録

# 福井大学長就任のご挨拶

福井大学長 上 田 孝 典



残暑の候、福井県医師会の皆様にはお元気でお過ごしのことと存じます。このたびは池端幸彦新会長の御就任誠におめでとうございます。その際、本学腰地孝昭先生を大学附属病院長としては我が国初として副会長に御推挙頂き、誠にありがとうございました。大学もまだまだ不十分な点もありますが、医師会と大学との信頼関係の構築は今後の厳しい医療界を乗り切る上で必須と考えており、その思いをご理解頂いたことと嬉しく思っております。

さて、私は本年4月より福井大学長に就任致しました。医学部出身で血液内科学、感染症、痛風等を専門とし、すでに診療等で、会員の皆様にはひとかたならぬお世話になり、改めて厚く御礼申し上げます。この度、医学部並びに附属病院を中心に、大学の状況をご紹介させていただきます。

今国立大学の一番の問題は、財務です。国からの運営費交付金は、約15年前の統合・法人化時と比べ、10億円程度の減です。附属病院については11年連続、前年度実績を上回る診療報酬請求額を示していますが、こちらも高額な医薬品等の影響で、増収減益の傾向を認め予断を許しません。大学の自己資金増加の為に、「基金事務局」を設け、諸活動を行い、スタート後5年で、ようやく総額2億円に達しました。一般学生の留学や学業、生活費等の支援から、附属病院への寄付、周年事業への寄付等さまざまな選択ができますので、ご縁がありましたらご協力をお願い致します。

加えて、予算配分の際、従来生活費的に支給されていた1,000億円を毎年前年度の大学の活動実績を加味して、各国立大学に配分する方針を財務省が示しています。このことは息の長い深みのある研究の衰退と、確実な人件費確保が困難なための優秀な若手研究者の確保減につながり、国立大学協会は強く反対しております。

このような中ですが、研究も比較的着実に進展し、医学部松岡キャンパスにおいては、子どものこころの発達研究センターで高エネルギー医学研

究センターと連携し、虐待を受けた子どもの脳をMR等の撮像により可視化し、異常像の確認やそれと予後との相関を明らかにするなどの世界初を含む画期的な研究成果が出ています。病院では、麻酔科と企業との連携で、日本医療研究開発機構（AMED）より高額研究費の配分を受け、ロボット麻酔の臨床応用に取り組んでいます。救急部では、クラウド型救急医療連携システムの開発による虚血性心疾患等の患者の予後の改善を実証し、2016年には総務大臣賞を受賞しました。

またこの度、医師不足が地元永平寺町で顕著となり、町の決断により、大学が管理する形で永平寺町立在宅訪問診療所が8月1日にスタートし、地域の診療の充実をはかると共に、本学伝統の総合診療医を志望する医師の地域診療経験の受け皿としても期待しています。但し、ここで育成した総合医を各地域の施設へ派遣することが重要であり、大学が診療所を県内各地域に展開することは考えておりません。また、県内の病床再配分も大きな問題として控えています。県内唯一の特定機能病院、県内唯一の医師養成機関、今後の人口減で多くの専門領域の患者が減少する事態になっても、県内の専門医養成機関としての責任を果たせることが、大学病院の使命であり、それを踏まえての対応が必要かと考えております。

結びに、本学のカラーとして、「控えめ、おとなしい、しかしまじめ、仕事はしっかりこなす」等のやや地味な優れモノのイメージが聞こえて参りますが、今ある危機を乗り切るために本学に対するプライドを持ち、よりアクティブに活動を行う大学人の育成を目指したいと考えております。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。

## 理事会報告

9月5日（木）

【場 所】福井県医師会館 5階 大会議室

【出席者】池端、安川、腰地、広瀬真、野村、伊部、安原、末松、笠原、中永、貴志、宇野、藤井、宮崎、古瀬、廣瀬龍、伊與、村井、土川、半田、千葉、池田、越野、三崎、尾崎

### 協議事項

- (1) 令和元年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会第69回定例総会出席者について  
宮崎理事を出席者とした。
- (2) 令和元年度都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会出席者について  
末松理事を出席者とした。
- (3) 長野県・北陸三県医師会懇談会への提出議題および出席者について  
三役にて対応することとした。
- (4) 第41回産業保健活動推進全国会議出席者について  
貴志理事を出席者とした。
- (5) 日本医師会：第2回外国人医療対策会議出席者について  
安川副会長を出席者とした。
- (6) 総務省北陸総合通信局主催：医療分野における電波の安全性に関するセミナー後援について  
名義後援を了承した。
- (7) 福井赤十字病院主催：がん教育一命の授業「がん」ってどのような病気？後援について  
名義後援を了承した。
- (8) 福井県保健予防課主催：令和元年度臓器移植・角膜移植・骨髄移植を考える県民のつどい後援について  
名義後援を了承した。
- (9) 坂井地区医師会主催：市民公開講座後援について  
名義後援を了承した。
- (10) 鯖江市医師会主催：市民公開講座後援について  
名義後援を了承した。
- (11) 日本対がん協会福井県支部主催：「2019年度がん征圧月間」後援について  
名義後援を了承した。
- (12) 日本脳卒中協会福井県支部主催：2019年度福井脳卒中県民講座後援について  
名義後援を了承した。
- (13) 福井県合同輸血療法委員会主催：令和元年度福井県合同輸血療法委員会学術集会共催について  
共催名義を了承した。
- (14) 令和元年度市町国保及び協会けんぽ、組合国保の特定健診受診率向上事業について  
提案どおり承認した。
- (15) 県障がい福祉課：小児在宅医療推進協議会委員の推薦について  
池端会長を推薦することとした。

### 報告事項

- (1) 日本医師会地域包括ケア推進委員会について  
(池端会長)  
7月31日、日医会館にて開催された。産業医科大学松田晋哉先生より「データから考える地域包括ケア」と題し講演がなされた後、江澤常任理事より各審議会等の報告、また各委員からの説明等が行われた。
- (2) 福井市医師会との懇談会について  
(広瀬真理事)  
8月1日、ユアーズホテルフクイにて開催した。令和元年度福井市医師会、福井県医師会事業、福井市医師会と県医師会との連携体制構築等について懇談した。
- (3) 中部医師会連合常任委員会について(池端会長)  
8月3日、京都市にて開催された。昨年、中部7県医師会において中部医師会連合災害時医療救護協定を締結したことから、その具体的運用について連絡協議会を年に1回程度開催する

こととなった。また、診療所に係る立入検査や警察医会の運営等について意見交換を行った。

**(4) 関西医師会連合常任委員会について(池端会長)**

8月4日、京都市にて開催した。第25回参議院議員選挙について、地域医療構想調整会議の進捗状況等について意見交換を行った。

**(5) 富山県医師会災害医療研修〔JMAT 基礎研修〕について (千葉理事)**

8月4日、高岡市医師会館にて行われた。平成30年度に日本医師会にて実施されたJMAT研修【基本編】の伝達講習として実施され、郡市区等医師会、行政、薬剤師会、看護協会等、多職種が参加し、座学・実技研修が行われた。

**(6) 福井県長期ビジョン第1回推進懇話会について (池端会長)**

8月5日、国際交流会館にて開催された。交通体系整備、人口減少や長寿化、技術革新等の環境変化を展望し、県民主役の未来を切り拓くため、将来像を共有する長期ビジョンの策定について懇談がなされた。

**(7) 福井県地域医療対策協議会について(池端会長)**

8月5日、国際交流会館にて開催された。医師確保計画の策定、専門研修プログラムに関し協議がなされた。

**(8) 福井県ジェロントロジー推進協議会について (伊部理事)**

8月8日、福井市文化会館にて開催された。在宅医療、フレイル予防事業等についてこれまでの取組みや今後の展開について説明がなされた。

**(9) 中部医師会連合第1回医師確保特別委員会について (腰地副会長)**

8月12日、名古屋市にて開催された。会に先立ち、日本医師会常任理事の釜范敏先生より「医療法・医師法改正に基づく医師偏在対策について」との演題で基調講演がなされ、その後、各県での医師確保対策、地域枠の状況、診療科偏在の有無、医師会としての医師確保対策の連携等について意見交換を行った。

**(10) 中部医師会連合第1回地域包括ケア特別委員会について (伊部理事)**

8月18日、名古屋市にて開催された。中部医師会連合各県における介護医療院の設置状況については、富山県が最も多い16施設であり、本県は6月1日現在で5施設となっている。全国的な課題となっている医療療養病床からの転換についても、スムーズに転換がなされているとの報告がなされた。その他、ACPに関する各県の状況、在宅における多職種連携についての現状と課題等について協議がなされた。

**(11) 福井県臓器移植普及推進連絡協議会について (事務局)**

8月21日、自治会館にて開催された。県保健予防課および福井県臓器移植推進財団、福井県アイバンク、日本臓器移植ネットワークより、2019年度事業計画等の説明がなされたのち、ドナー家族からの講演があった。

**(12) 福井県立病院開放型病床運営専門部会について (安川副会長)**

8月22日、県立病院にて開催された。開放型病床の業務報告、連携促進のための具体的取組等について説明がなされた。

**(13) 中部医師会連合事務局長連絡協議会について (事務局)**

8月23日、富山市にて開催された。医療保健業に対する労働時間等説明会開催の計画の有無、医療事故調査等支援団体連絡協議会の運営状況、妊産婦医療費助成制度の設置、会員情報の取扱い等について協議した。

**(14) 福井県へき地医療支援計画策定会議について (池端会長)**

8月26日、県立病院にて開催された。福井県におけるへき地医療の現状、令和元年度福井県へき地医療支援計画の取り組み状況等について説明がなされた。

**(15) 福井県社会福祉協議会評議員会について (広瀬真理事)**

8月26日、社会福祉協議会館にて開催され

た。提出された令和元年度事業計画の拡充、第一次収支補正予算（案）、理事の辞任に伴う役員選任のいずれの議案についても原案どおり承認された。

**(16) 近畿地方社会保険医療協議会福井部会について** (広瀬真理事)

8月27日、近畿厚生局福井事務所にて開催された。新規医療機関の登録審査や更新審査を行った。

**(17) 地域包括リハケアシステム推進事業連絡調整会議について** (伊部理事)

8月27日、福井健康福祉センターにて開催された。地域におけるリハビリテーション専門職との連携状況、令和元年度の事業計画と実施状況（人材育成、市町・地域包括支援センターの支援）等について説明がなされた。

**(18) 福井県立病院経営評価委員会について** (池端会長)

8月28日、県立病院にて開催された。今回より新たに、大垣市民病院の金岡祐次院長が委員長に就任され、経営改革プランの平成30年度進捗状況について委員による評価を行った。

**(19) 厚生労働省・令和元年度医療政策研修会及び第2回地域医療構想アドバイザー会議について** (安川副会長)

8月30日、東京都にて開催された。公立・公的病院の診療実績を分析し、▽診療実績が少ない、▽診療実績が類似している病院が近接して存在する等、位置付けられた施設に対し、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向等を踏まえつつ、医師の働き方改革の方向性も加味して、他の医療機関との統合や再編について、調整会議で協議し合意を得るように要請する予定であるとの説明があった。

**(20) 福井県原子力防災総合訓練について** (千葉理事)

8月30日、31日に美浜町を中心として開催された。両日行われた本部での運営訓練には、県健康福祉部副部長を中心とした緊急医療本部

に入り、安定ヨウ素剤配布、除染・スクリーニング会場における医師の派遣調整、美浜発電所内で発生した傷病者1名に対する原子力災害拠点病院への搬送・受入訓練に対応した。31日には広域の住民避難訓練が実施されたが、同日は訓練への参加ではなく県からの委託により救護所の運営に携わることとなったが、傷病者の発生はなく、救護所の利用者はいなかった。

**(21) 近畿・北陸6県医師会長懇談会について** (池端会長)

8月31日、奈良市にて開催された。EHR (electronic health record) の各県の現状と課題、次期当番県等について協議した。

**(22) 訪問看護推進協議会について** (安川副会長)

9月3日、看護協会館にて開催された。訪問看護ステーション支援事業、訪問看護新規就業支援事業、訪問看護に関する研修等について協議・報告がなされた。

**(23) 広報委員会について** (中永理事)

医師会だより第700号の編集を行った。

**(24) 令和2年度地域医療介護総合確保基金等による補助事業の募集について** (広瀬真理事)

県地域医療課より今月中に令和2年度の地域医療介護総合確保基金による補助事業の募集を行うので了承願いたい。

**(25) その他**

**・令和元年度福井県予防接種研修会について** (広瀬真理事)

8月16日に開催予定であったが、台風10号の影響にて標記研修会が中止となったことに伴い、本年10月より新たに広域的予防接種の協力医療機関として受託する場合の取り扱いを決めた。

**討議事項**

**(1) 各担当分野における今期の事業目標について**  
各役員より今期の事業目標について説明があった。

(文責：広瀬 真紀)

## ■ 福井県感染症情報

感染症発生動向調査情報（1ヵ月集計分）

令和元年31週～34週（7/29～8/25）

疾病名	報告数	単位：人	疾病名	報告数	単位：人
インフルエンザ	報告数	1	流行性耳下腺炎	報告数	3
	定点当り	0.03		定点当り	0.13
RSウイルス感染症	報告数	176	急性出血性結膜炎	報告数	0
	定点当り	7.65		定点当り	0.00
咽頭結膜熱	報告数	65	流行性角結膜炎	報告数	8
	定点当り	2.83		定点当り	2.67
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	116	細菌性髄膜炎	報告数	2
	定点当り	5.04		定点当り	0.33
感染性胃腸炎	報告数	330	無菌性髄膜炎	報告数	5
	定点当り	14.35		定点当り	0.83
水痘	報告数	33	マイコプラズマ肺炎	報告数	0
	定点当り	1.43		定点当り	0.00
手足口病	報告数	584	クラミジア肺炎 (オウム病除く)	報告数	2
	定点当り	25.39		定点当り	0.33
伝染性紅斑	報告数	91	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	0
	定点当り	3.96		定点当り	0.00
突発性発しん	報告数	43	インフルエンザ (入院患者数)	報告数	0
	定点当り	1.87		定点当り	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	62			
	定点当り	2.70			

感染症発生動向調査情報

8月

疾病名	報告数	単位：人	疾病名	報告数	単位：人
性器クラミジア感染症	報告数	1	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	報告数	19
	定点当り	0.20		定点当り	3.17
性器ヘルペスウイルス 感染症	報告数	7	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症	報告数	8
	定点当り	1.40		定点当り	1.33
尖圭コンジローマ	報告数	1	薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	0
	定点当り	0.20		定点当り	0.00
淋菌感染症	報告数	4			
	定点当り	0.80			

感染症発生動向調査情報解析コメント

はしもと小児科クリニック 橋本 剛太郎

第31～34週の動向：RSウイルス感染症が急増

例年になく多かった手足口病はようやく減少し、代わってRSウイルス感染症が増えてきた。2017年と2018年も8月上旬から増え始めて9月中旬にピークに達し、11月上旬に鎮静した。それまで初冬に流行すると思われていたのが2年続けて晩夏に流行して驚きだったが、今年もまた昨年と同じ時期に同じパターンで急増している。

RSウイルス感染症は乳児では細気管支炎を起こして重篤になることもあるが、乳児が皆そうなるわけではない。1歳を過ぎ年齢が上がるにつれて軽い風邪症状のみで済んでしまう。2歳以上の子どものほぼ全員が抗体を有することから、大半の子どもが軽い風邪としてRSウイルス感染を経験していることがわかる。

したがって、検査でRSウイルスが出たかどうかよりも、臨床症状をしっかりと判断する姿勢を大切にしたいものである。

## 第32回（令和元年度）健康スポーツ医学講習会のご案内

このたび、日本医師会にて標記講習会が以下のとおり開催されますので、ご案内申し上げます。

- 主催** 日本医師会  
**後援** 厚生労働省、スポーツ庁
- 開催日** 【前期】令和元年11月3日（日・祝）、4日（月・振休）  
【後期】令和元年11月30日（土）、12月1日（日）
- 会場** 日本医師会館大講堂 東京都文京区本駒込2-28-16
- 受講資格** 認定健康スポーツ医の新規取得を希望する医師
- 受講人数** 前期・後期 400名
- 受講料** 日医会員 前期・後期 各12,000円（税込）  
非会員 前期・後期 各18,000円（税込）
- 申込方法** ①受講希望者は日本医師会ホームページからリンクするサイトより web 申込にて行います。  
詳しくは日本医師会ホームページ (<http://www.med.or.jp/doctor/ssi/>) をご参照下さい。  
なお、お申込みに関するお問い合わせについては、下記の通り専用ダイヤルを開設いたします。
- ②申込締切日時は下記の通りです。受付は先着順に行い、定員になり次第締め切ります。  
【前期】10月20日（日）23:59 【後期】11月17日（日）23:59
- ③申込受付後、支払案内メールを送信します。当該メールを参照の上、記載された期日までに受講料の支払い手続きをお願いいたします。なお、締め日ごとに会員・非会員の確認を行うため、申込から支払案内メールの送信までに1か月程度時間が空くことがあります。
- ④入金確認ができ次第、申込完了メールを送信いたします。当該メールを参照の上、受講票のダウンロードをお願いいたします（講演会当日は必ずご持参願います）。なお、受講票は医師資格証で代替することができます。
- ⑤入金後のキャンセルにつきましては、返金対応しかねますので、何卒ご理解下さい。
- 修了証** 前期2日間を受講された方には前期修了証を、後期2日間を受講された方には後期修了証を、また前期・後期4日間を受講された方には前期・後期修了証を後日交付いたします。  
なお、前期・後期ともに各2日間を部分的に受講すること（2日間のうち1日、半日、遅刻、早退等）は認めておりません。必ず2日間全講座を受講して下さい。
- 認定申請** 前期と後期の修了証をお持ちの方は、日本医師会認定健康スポーツ医の申請ができます。  
次の医師は健康スポーツ医学講習会と同等以上の講習を受講修了しているとみなし、日本医師会の健康スポーツ医学講習会を受講しなくても、認定健康スポーツ医の申請ができます。  
認定申請の手続きについては、都道府県医師会にお問い合わせ下さい。
- ①日本整形外科学会認定スポーツ医（ただし、認定番号4001番以上の医師に限ります）  
②日本整形外科学会スポーツ医学研修会総論修了者  
③日本スポーツ協会公認スポーツドクター  
④日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会基礎科目修了者
- 託児所** 講習会開催期間中、日本医師会館内に託児所を設置する予定です。利用を希望される方は、申込時に申請して下さい。詳細につきましては別途ご案内いたします。なお、定員（10名予定）となり次第締め切らせていただきます。また、申込時に申請しないと利用できません。
- 宿泊施設** 日本医師会会員の方は、日本医師会会員提携ホテル（日本医師会メンバーズルーム内のオンラインホテル予約サービス (<http://www.med.or.jp/japanese/members/hotel/>) をご利用いただくと、日本医師会会員特別割引が適用されます。
- 問合せ窓口** ①申込方法・入金確認等に関する問合せ  
講習会専用ヘルプデスク TEL:03-6742-0320 メール:seminar\_ntc@travel.nnr.co.jp  
※受付時間は平日9時30分から18時
- ②認定健康スポーツ医制度、日医会員・非会員に関する問合せ  
日本医師会健康医療第一課 TEL:03-3942-6138 メール:sports@po.med.or.jp  
※受付時間は平日9時30分から17時30分

日 時	講 習 内 容	生涯教育CC 生涯教育単位
11/3(日)		
9:30~09:45	挨拶:日本医師会長 来賓挨拶:厚生労働省、スポーツ庁	
9:45~10:45	1. スポーツ医学概論 津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センターセンター長)	CC1 1単位
10:45~10:50	休憩	
10:50~11:50	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果 林 達也(京都大学大学院教授)	CC0 1単位
11:50~12:40	昼休み	
12:40~13:40	11. メンタルヘルスと運動 西多 昌規(早稲田大学准教授)	CC70 1単位
13:40~13:45	休憩	
13:45~14:45	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果 金久 博昭(立命館大学教授)	CC0 1単位
14:45~14:55	休憩	
14:55~15:55	8. 中高年者と運動ー内科系 太田 真(大東文化大学教授)	CC82 1単位
15:55~16:00	休憩	
16:00~17:00	12. 運動のためのメディカルチェックー内科系 武者 春樹(聖マリアンナ医科大学名誉教授)	CC11 1単位
17:00~17:05	休憩	
17:05~18:05	10. 中高年者と運動ー整形外科系 別府 諸兄(聖マリアンナ医科大学名誉教授)	CC77 1単位
11/4(月・祝)		
9:30~10:30	13. 運動のためのメディカルチェックー整形外科系 奥脇 透(国立スポーツ科学センター副センター長)	CC11 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	6. 女性と運動 松田 貴雄(西別府病院スポーツ医学センター長)	CC23 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	5. 運動と栄養・食事・飲料 稲山 貴代(長野県立大学教授)	CC23 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	9. 発育期と運動ー整形外科系 帖佐 悦男(宮崎大学教授)	CC61 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果 藤本 繁夫(相愛大学教授)	CC0 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	7. 発育期と運動ー小児科系 原 光彦(東京家政学院大学教授)	CC23 1単位
11/30(土)		
9:30~10:30	22. アンチ・ドーピング 川原 貴(日本スポーツ協会スポーツ医科学専門委員会委員長)	CC0 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	17. スポーツによる外傷と障害(3)脊椎・体幹 南 和文(国際医療福祉大学教授)	CC63 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	24. 保健指導 津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センターセンター長)	CC11 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	18. スポーツによる外傷と障害(4)頭部 谷 諭(東京慈恵会医科大学教授)	CC78 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	20. 運動療法とリハビリテーションー内科系疾患 小笠原 定雅(おがさわらクリニック内科循環器科院長)	CC74 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	25. スポーツ現場での救急処置 整形外科系 櫻庭 景植(順天堂大学大学院教授) 内科系 小笠原 定雅(おがさわらクリニック内科循環器科院長)	CC57 0.5単位 CC44 0.5単位
12/1(日)		
9:30~10:30	23. 障害者とスポーツ 陶山 哲夫(敬心学園日本リハビリテーション専門学校校長)	CC0 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	19. 運動負荷試験と運動処方の基本 庄野 菜穂子(ライフスタイル医科学研究所所長)	CC11 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	15. スポーツによる外傷と障害(1)上肢 高岸 憲二(群馬大学名誉教授)	CC57 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	16. スポーツによる外傷と障害(2)下肢 原 邦夫(JCHO京都鞍馬口医療センタースポーツ整形外科センター長)	CC57 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	14. 運動と内科的障害ー急性期・慢性期 稲次 潤子(日本メディカルトレーニングセンター・リソルクリニック)	CC31 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	21. 運動療法とリハビリテーションー運動器疾患 吉矢 晋一(西宮回生病院顧問)	CC19 1単位

● ● ● 日本医師会生涯教育講座一覧（10月分） ● ● ●

No	日時	講演会名	会場名	演題及び講師	単位数、取得コード
①	10/6(日) 10:00より	産業医研修会	福井県 医師会館	「産業医業務に役立つ歯科口腔保健の知識」 日本アイ・ビー・エム健康保険組合予防歯科 加藤 元 先生	CC：15(0.5単位) CC：36(0.5単位) CC：37(1単位) CC：82(1単位)
				「VDT 作業者の眼の健康管理： ドライアイとその対策」 京都府立医科大学眼科学教室病院教授 横井 則彦 先生	
				※日医認定産業医（基礎・後期）or（生涯・専門） 3単位が取得できます。	
②	10/9(水) 19:00より	第699回福井県 胃腸疾患懇話会 合同症例検討会	福井県立病院 3階 講堂	「胃腸集検症例の検討、ミニレクチャー」 総合司会：福井県済生会病院外科主任部長 宗本 義則 先生	CC：1(1単位) CC：53(1単位)
				※胃・大腸がん（集団・個別・精密）検診機関責 務研修会となります。	
				※受講料として500円が必要となります。	
③	10/10(木) 17:30より	第63回 京大連携わかさ セミナー	公立小浜病院 9階 中会議室	「経腸栄養について」 京都大学医学部附属病院総合臨床教育・ 研修センター特定教授 伊藤 和史 先生	CC：49(1単位)
④	10/10(木) 19:15より	鯖江市医師会 十日会	サバエ シティーホテル	「超高齢社会を迎え撃つ先制医療！ ～高齢者糖尿病治療に1条の光を求めて～」 国立病院機構岡山医療センター糖尿病・ 代謝内科医長 肥田 和之 先生	CC：76(1単位)
⑤	10/10(木) 19:30より	坂井地区 学術講演会	坂井地区 医師会館	「その息切れ大丈夫ですか？～実際の症例から 考えるPHの診断から治療まで～」 福井大学医学部附属病院循環器内科特命助教 玉 直人 先生	CC：45(1単位)
⑥	10/10(木) 19:30より	武生医師会 月次医学会	うおとめ (越前市)	「睡眠薬の適正使用」 福井大学医学部精神医学教授 小坂 浩隆 先生	CC：20(1単位)
⑦	10/16(水) 19:15より	敦賀市医師会 学術講演会	敦賀市 医師会館	「C型肝炎治療に残された課題」 市立敦賀病院院長 太田 肇 先生	CC：73(1単位)
⑧	10/19(土) 14:00より	第28回福井呼吸 ケア研究会	福井商工会議所 B1F コンベンション ホール	「これからの呼吸ケア・リハビリテーション —地域チーム医療の実践—」 前橋赤十字病院呼吸器内科副部長 堀江 健夫 先生	CC：45(0.5単位) CC：80(1単位)
⑨	10/19(土) 17:30より	福井県内科医会 学術講演会	福井県 医師会館	「心血管系を考えた今日の糖尿病治療 ～循環器医の視点から～」 桜橋渡辺病院副院長 岩倉 克臣 先生	CC：60(1単位) CC：76(1単位)
				「健康寿命の延伸に向けたこれからの 『腰痛マネジメント』」 東京大学医学部附属病院22世紀医療センター 運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座 特任教授 松平 浩 先生	
				※コ・メディカルの参加も可能です。	

No	日時	講演会名	会場名	演題及び講師	単位数、取得コード
⑩	10/19(土) 18:30より	福井県 整形外科医会 学術講演会	福井 商工会議所	「整形外科からみた最近の関節リウマチ治療」 名古屋大学医学部附属病院先端医療・臨床研究 支援センター特任助教 浅井 秀司 先生	CC : 61(1単位)
⑪	10/21(月) 19:00より	坂井地区認知症 連携懇話会	春江病院 5階 研修ホール	「認知症 ―最新のトピックから―」 福井大学医学部病態制御医学講座・内科学(2) 准教授 濱野 忠則 先生 「見える事例検討会：在宅認知症支援困難事例に 対する多職種による検討会」	CC : 13(1単位) CC : 29(1単位)
⑫	10/23(水) 19:00より	TRIPLE DIGESTIVE SEMINAR in FUKUI	福井県 医師会館	「肝臓と糖尿病・代謝異常の関係 ～我々の研究から得られたこと～」 金沢大学附属病院内分泌・代謝内科助教 竹下有美枝 先生 「肝線維化・肝硬変は治癒するのか？」 大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生	CC : 24(0.5単位) CC : 27(1単位)
⑬	10/23(水) 19:00より	Changing Diabetes in fukui	福井商工会議所 2階 会議室A・B	「一般演題：演題未定」 演者未定 「Patient Friendly Basal Bolus ～更に患者さんに寄り添う～」 高槻赤十字病院糖尿病・内分泌・生活習慣病科 部長 金子至寿佳 先生	CC : 76(1単位)
⑭	10/24(木) 19:00より	Fukui Lipid Forum	福井パレス ホテル 3階 羽衣	「最新の脂質異常症治療について」 福井大学医学部病態制御医学講座循環器内科学 准教授 宇隨 弘泰 先生 「糖尿病合併における脂質異常症治療について」 福井中央クリニック内科部長 笈田 耕治 先生	CC : 75(1.5単位)
⑮	10/25(金) 19:15より	小浜市 学術講演会	ホテル アーバンポート 1階 花椿	「C型肝炎関連について(仮題)」 京都第一赤十字病院消化器内科部長 木村 浩之 先生 「B型肝炎関連について(仮題)」 福井県済生会病院肝疾患センター長 野ツ俣和夫 先生	CC : 73(1単位)
⑯	10/30(水) 19:15より	第13回 二州糖尿病 フォーラム	敦賀市 医師会館	「GLP-1受容体作動薬で患者に優しい治療を目指そう ～インスリンとの併用の有用性～」 市立長浜病院腎臓代謝内科責任部長 森田 善方 先生	CC : 76(1単位)
⑰	10/30(水) 19:30より	令和元年度 第2回在宅医療に 関する実践研修会	福井県 医師会館	「在宅における栄養管理 ※経管栄養モデルを活用したケアの実技を含む」 福井大学名誉教授・医学部がん専門医育成 推進講座特命教授 片山 寛次 先生 ※本研修会は地域包括診療料・加算の対象となる 「在宅医療」の内容を含む研修会となります。	CC : 13(0.5単位) CC : 80(1単位)
⑱	10/31(木) 19:00より	福井県 臨床整形外科医会 教育研修会	ユアーズホテル フクイ	「整形外科のイメージで理解する漢方案内」 東京蒲田病院整形外科部長 富澤 英明 先生	CC : 60(1単位)

No	日時	講演会名	会場名	演題及び講師	単位数、取得コード
⑬	11/5(火) 19:00より	胃・大腸検診 研究会	国立病院機構 敦賀医療 センター 管理棟2階 大会議室	「集団検診・個別検診フィルム読影実習 (症例検討)」	CC：1(1単位)
				※胃・大腸がん(集団・個別・精密)検診機関 責務研修会となります。	CC：53(1単位)

問合せ先	①、⑨、⑬…	福井県医師会	担当：大谷	TEL 0776-24-0387
	②	EA ファーマ(株)	担当：藤森	TEL 0776-23-7761
	③	大塚製薬工場(株)	担当：石田	TEL 0776-26-6258
	④	武田薬品工業(株)	担当：清水	TEL 080-9300-5102
	⑤	日本新薬(株)	担当：西本	TEL 076-263-7105
	⑥	エーザイ(株)	担当：安海	TEL 090-1880-5060
	⑦	アッヴィ合同会社(株)	担当：齊藤	TEL 070-1316-6319
	⑧	帝人在宅医療(株)	担当：小林	TEL 0776-22-7583
	⑩	中外製薬(株)	担当：安部	TEL 0776-27-7808
	⑪	春江病院・総合支援室	担当：池内	TEL 0776-51-0029
	⑫	大日本住友製薬(株)	担当：佐藤	TEL 070-1447-2556
	⑬	ノボノルディスクファーマ(株)	担当：荒井	TEL 0776-28-5731
	⑭	バイエル薬品(株)	担当：相馬	TEL 080-1471-5133
	⑮	ギリアドサイエンシズ(株)	担当：高安	TEL 070-7515-1745
	⑯	ノボノルディスクファーマ(株)	担当：西郷	TEL 0776-28-5731
	⑰	福井県医師会	担当：中山	TEL 0776-24-0387
	⑱	ツムラ(株)	担当：豊野	TEL 0776-26-9660

〈参考〉日本医師会生涯教育カリキュラムコード(略称：CC)

1	医師のプロフェッショナリズム	22	体重減少・るい瘦	43	動悸	64	肉眼的血尿
2	医療倫理：臨床倫理	23	体重増加・肥満	44	心肺停止	65	排尿障害(尿失禁・排尿困難)
3	医療倫理：研究倫理と生命倫理	24	浮腫	45	呼吸困難	66	乏尿・尿閉
4	医師-患者関係とコミュニケーション	25	リンパ節腫脹	46	咳・痰	67	多尿
5	心理社会的アプローチ	26	発疹	47	誤嚥	68	精神科領域の救急
6	医療制度と法律	27	黄疸	48	誤飲	69	不安
7	医療の質と安全	28	発熱	49	嚥下困難	70	気分の障害(うつ)
8	感染対策	29	認知能の障害	50	吐血・下血	71	流・早産および満期産
9	医療情報	30	頭痛	51	嘔気・嘔吐	72	成長・発達の障害
10	チーム医療	31	めまい	52	胸やけ	73	慢性疾患・複合疾患の管理
11	予防と保健	32	意識障害	53	腹痛	74	高血圧症
12	地域医療	33	失神	54	便通異常(下痢、便秘)	75	脂質異常症
13	医療と介護および福祉の連携	34	言語障害	55	肛門・会陰部痛	76	糖尿病
14	災害医療	35	けいれん発作	56	熱傷	77	骨粗鬆症
15	臨床問題解決のプロセス	36	視力障害、視野狭窄	57	外傷	78	脳血管障害後遺症
16	ショック	37	目の充血	58	褥瘡	79	気管支喘息
17	急性中毒	38	聴覚障害	59	背部痛	80	在宅医療
18	全身倦怠感	39	鼻漏・鼻閉	60	腰痛	81	終末期のケア
19	身体機能の低下	40	鼻出血	61	関節痛	82	生活習慣
20	不眠	41	嗄声	62	歩行障害	83	相補・代替医療(漢方医療を含む)
21	食欲不振	42	胸痛	63	四肢のしびれ	0	その他

※上記網掛け CC (29、74、75、76) が取得できる研修会は、地域包括診療料・加算の対象研修会となります。

※上記網掛け CC (20、69) が取得できる研修会は、向精神薬長期処方に関する「不安または不眠に係る適切な研修」の対象となります。

# 医師年金 <認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会 ご加入のおすすめ

**加入資格** 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

## ☑年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

## 医師年金ご加入をおすすめします！

### 医師年金ホームページで、 簡単シミュレーション！

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

公益社団法人 **日本医師会** 年金・税制課

TEL : 03 3946 2121(代表) / 03 3942 6487(直通)  
FAX : 03 3942 6503  
受付時間 : 午前9時30分～午後5時 (平日)  
E-mail : nenkin@po.med.or.jp

The screenshot shows a web interface titled '保険料からプラン作成' (Plan Creation from Insurance Premium). It features several input fields for '保険料' (Insurance Premium) and '保険年数' (Insurance Term), along with dropdown menus for 'プランタイプ' (Plan Type) and '保険会社' (Insurance Company). Below these are tables showing '保険料' (Insurance Premium) and '年金' (Pension) amounts for different plans. A large arrow points from the '検索' (Search) button in the previous section to this interface.

## 2019年度 日医認定産業医研修会案内（生涯研修）

福井産業保健総合支援センター 〒910-0006 福井市中央1-3-1 加藤ビル7階

TEL：0776-27-6395 FAX：0776-27-6397 ホームページ：https://www.fukuis.johas.go.jp/

～当センターが実施している産業医研修は、認定産業医を対象にした「生涯研修」となります。「基礎研修」の単位取得はできません～

申込印	講座No.	開催期日	会場	定員	講師	研修時間	テーマ等	単位	
	D 1107 (昼)	11月7日 (木)	加藤ビル 6階会議室	20	福井労働局 監督課長	14:00 ～15:30	90分	【産業医として知っておくべき労務管理の基礎知識】 長時間労働の是正・過重労働による健康障害防止、そ して働き方改革へ	生涯・更新 1.5単位
					産業保健相談員 高山 英之	15:30 ～17:00	90分	【健康経営と産業医】 企業における健康管理の考え方で、「健康経営」を提 唱する事業所が増えてきました。その中で産業医として、 どのようなサポートが提供できるでしょうか。	生涯・専門 1.5単位
	D 1107 (夜)	11月7日 (木)	加藤ビル 6階会議室	20	産業保健相談員 門 知生	19:00 ～20:30	90分	【介護と腰痛】 介護職では中腰での作業があり腰痛がみられます。腰 痛予防について考えたいと思います。	生涯・専門 1.5単位
	D 1204	12月4日 (水)	加藤ビル 6階会議室	20	福井大学医学部 環境保健学助教 金山ひとみ	19:00 ～20:30	90分	【職場別、有害業務対策の事例】 職場によって異なる有害業務について、具体的な事例 にもとづいて検討します。	生涯・専門 1.5単位
	D 1208	12月8日 (日)	プラザ万象 第3会議室	20	産業保健相談員 湯川 渉	13:00 ～14:30	90分	【働き方改革から産業保健活動を考える ～産業医活動の機能強化とは～】 昨年、働き方改革関連法が成立し、時間外労働の上限 規制や産業医の機能強化などが図られています。そこ で産業医として押さえておくべきことは何かを概説します。	生涯・更新 1.5単位
					産業保健相談員 高山 英之	14:30 ～16:00	90分	【「産業医・産業保健機能の強化」とは?】 働き方改革の推進にあわせ、産業医の在り方が見直さ れています。最近の法改正と対応の方法を考えていきま しょう。	生涯・専門 1.5単位
	D 1214	12月14日 (土)	加藤ビル 6階会議室	20	産業保健相談員 新井 芳行	14:00 ～15:30	90分	【職場巡視の方法】 職場巡視の実際について、視点・指摘ポイント・改善方 法について、現場の映像を使用し、グループディスカッ ションを通じて学んでいただきます。	生涯・実地 1.5単位
					産業保健相談員 吉田 正博	15:30 ～17:00	90分	【喫煙の健康影響と禁煙支援】 タバコ・電子タバコの喫煙や受動喫煙は確実に健康に 害することは多く報告されています。東京オリンピック 開催に向けて喫煙できる場所も無くすようになってきて いる。産業保健上の喫煙と受動喫煙について説明した いと思います。	生涯・専門 1.5単位
	D 0125	1月25日 (土)	加藤ビル 6階会議室	20	産業保健相談員 湯川 渉	14:00 ～15:30	90分	【働き方改革から産業保健活動を考える ～産業医活動の機能強化とは～】 昨年、働き方改革関連法が成立し、時間外労働の上限 規制や産業医の機能強化などが図られています。そこ で産業医として押さえておくべきことは何かを概説します。	生涯・更新 1.5単位
					産業保健相談員 新井 芳行	15:30 ～17:00	90分	【働き方改革関連法に基づく労働安全衛生法の 一部改正について】 2019年4月から施行される働き方改革推進法に基づい て労働安全衛生法が一部改正されます。産業医機能強 化等についてお話をさせていただきます。	生涯・専門 1.5単位
	D 0202	2月2日 (日)	プラザ万象 第3会議室	20	福井労働局 労災補償課長	13:00 ～14:30	90分	【過労死等の労災補償について】 社会的関心の高い過労死等について、労災認定基準と 最近の請求・決定の状況を中心に説明します。	生涯・更新 1.5単位
					猪原病院 診療部長 西尾 昌志	14:30 ～16:00	90分	【産業医の視点でストレスチェックの事後措置を考える】 精神科産業医の活動報告を用いて、自身の産業医活動 の参考にしてみませんか。	生涯・専門 1.5単位

申込印	講座No.	開催期日	会 場	定員	講 師	研修時間	テーマ等	単 位	
	D 0206	2月6日 (木)	加藤ビル 6階会議室	20	産業保健相談員 湯川 渉	19:00 ～20:30	90分	【化学物質のリスクアセスメント ～産業医が知っておいて損しないRAとは～】 化学物質についてリスクアセスメントが義務づけられています。産業医としてどう指導すべきか、どう評価するのが悩ましいところですが、身近な化学物質の安全データシート(SDS)を見ながら考えます。	生涯・専門 1.5単位
	D 0215	2月15日 (土)	加藤ビル 6階会議室	20	福井大学医学部 環境保健学 准教授 佐藤 一博	14:00 ～15:30	90分	【特定化学物質の取扱業務】 特定化学物質の取扱業務における、作業環境管理と作業管理について述べます。	生涯・専門 1.5単位
					産業保健相談員 新井 芳行	15:30 ～17:00	90分	【健康診断と事後措置】 労働安全衛生法に基づく健康診断の実施とその結果に基づく事後措置について学習していただきます。	生涯・専門 1.5単位
	D 0220	2月20日 (木)	プラザ万象 第3会議室	20	福井労働局 健康安全課長	14:00 ～15:30	90分	【労働安全衛生行政の概要と最近の動向】 労働安全衛生行政の概要と法令改正、第13次労働災害防止推進計画、治療と職業生活の両立支援、重点施策などを説明します。	生涯・更新 1.5単位
					産業保健相談員 高山 英之	15:30 ～17:00	90分	【産業医に求められるストレスチェックの進め方、関わり方】 ストレスチェック制度が、平成27年12月に施行され3年が経過しました。産業医としての関わり方、事業所へのサポートの方法について事例とともに解説します。	生涯・実地 1.5単位

## 産業医研修会受講申込書

受講者名：	住所（病医院名）：
TEL：	所属医師会：
メールマガジン配信希望の（有・無）	E-mail：

※当センターホームページからお申込みいただくか、本様式に必要事項をご記入の上FAXでお申込みください。（ご記入の個人情報は研修申込み以外に使用することはありません）  
インターネットからのお申込み⇒ [https://www.fukuis.johas.go.jp/910\\_contact/index.php?submitid=0](https://www.fukuis.johas.go.jp/910_contact/index.php?submitid=0)

# キャリアも自分も諦めない “医師”として輝いて生きる

## ふくい女性医師支援センター

女性医師が結婚・出産後も診療現場でいきいきと働けるようなサポートをしています。

### 相談窓口

月曜日～金曜日 9時～17時

※ 専任コーディネーターとの相談も可能です（要予約）。



### 支援内容

1. 臨床をしばらく離れた女性医師の復職の支援  
（研修先への補助 最大3か月）
2. 診療現場の枠を越えた女性医師のネットワークづくり  
（交流会の開催）
3. 子育て支援等の情報発信

ふくい女性医師支援センター（福井県医師会内）

○所在地：〒910-0001 福井市大願寺3丁目4-10

○電話：0776-24-5055

○e-mail：fwdr-sc@fukui.med.or.jp

# 「労災診療費算定実務研修会」開催のご案内

(共催) 福井労働局  
 一般社団法人 福井県医師会  
 福井県労災保険指定医協会  
 公益財団法人 労災保険情報センター

昨年度に引き続き標記研修会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席ください。

## 記

◎開催日程	日時	令和元年11月13日(水) 14:00～16:00
	会場	福井県産業会館 本館2階展示場
	住所	福井市下六条町103番地 (TEL:0776-41-3611)

◎研修内容 「労災診療費算定実務講座」に係る説明のほか、請求時の留意点や算定誤りの事例等に係る研修を予定しております。

◎受講料 無料(医療機関の方)

◎お申込み 次頁の参加申込書にご記入の上、10月23日(水)までに、(公財)労災保険情報センター 労災医療部労災医療支援室あてにFAX(下記参照)でお申し込み下さい。  
 なお、参加申込は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただくこともございますので、あらかじめご了承下さい。定員に達した場合のみ、お断りする医療機関には、ご連絡をいたします。

## ◎ご持参いただきたいもの

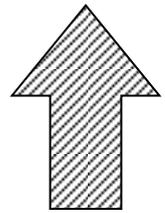
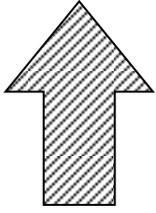
- 「労災診療費算定実務講座(令和元年度版)」  
 (発行:(公財)労災保険情報センター)  
 なお、労災保険情報センターの補償保険支援契約医療機関には、令和元年6月下旬に配付済みです。
- 参加申込書・参加届  
 (FAXして頂いた用紙です)

## 【お問合せ】

(公財)労災保険情報センター 労災医療部  
 労災医療支援室  
 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25  
 日教販ビル2F  
 TEL:03-5684-5516 FAX:03-5684-5521



福井駅及び福井 I.C. からのアクセス



**FAX 03-5684-5521**

労災保険情報センター 労災医療部 労災医療支援室 行

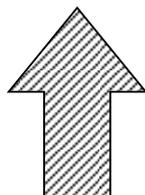
**労災診療費算定実務研修会 参加申込書・参加届※**

受講会場	福井産業会館 本館2階展示場 令和元年11月13日(水)					
受講希望人数	名					
労災指定医療機関番号	1	8				
医療機関の	フリガナ					
	名称					
	所在地	〒 -				
	TEL				担当者名	

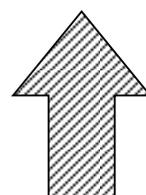
※参加届……本状を会場受付にて「参加届」として再度提出して下さい。

**参加申込締切 10月23日(水)**

定員に達した場合のみ、お断りする医療機関には、ご連絡をいたします。



# FAX 03-5684-5521



労災保険情報センター 労災医療部 労災医療支援室 行

「労災診療費算定実務講座（令和元年度版）」が必要な場合は、注文を承りますので、事前に下記「購入申込書」にてお申込みください。

なお、(公財) 労災保険情報センター (RIC) の補償保険支援契約医療機関には、毎年無料で配付しています。今年度は、**6月下旬に配付済み**ですので、お申込みいただく場合は、ご確認のうえお申込みください。

また、開催当日、会場での販売はいたしません。

## 労災診療費算定実務講座(令和元年度版) 購入申込書

申込冊数	$\textcircled{2,420}\text{円}^{*1} \times \underline{\hspace{1cm}} \text{冊} + \textcircled{*\textsuperscript{3}}\text{送料} \underline{\hspace{1cm}} \text{円} = \underline{\hspace{1cm}} \text{円}$ $\textcircled{2,465}\text{円}^{*2}$ <p>*<sup>1</sup>9月30日までにご注文 (FAX) いただいた場合は、1冊 2,420円 (消費税 8%)                  *<sup>2</sup>10月1日以降にご注文 (FAX) いただいた場合は、1冊 2,465円 (消費税 10%)                  *<sup>3</sup>送料については、1~3冊は1冊につき100円 (1冊単位の発送となります。)、                  4冊以上は700円となります。</p>							
労災指定医療機関番号	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center;">1</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">8</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> </table>	1	8					
1	8							
送付先 (ご注文者)	〒 _____ フリガナ 送付先名: _____ TEL: _____ ※請求先名と相違する場合、必ず下記をご記入ください。							
請求書宛名 (お支払者)	フリガナ _____ TEL: _____							
必要会計書類	ご入用の場合は○をつけください <p style="text-align: center;">見積書 ・ 納品書</p>							

ご注文をいただいた後、図書および請求書をお送りいたしますので、郵便払込もしくは銀行振込のいずれかの方法で、2週間以内にご送金ください (払込手数料等はお客様のご負担となります)。

**【お問合せ】** (公財) 労災保険情報センター 労災医療部 労災医療支援室  
 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-25 日教販ビル 2F  
 TEL 03-5684-5516 FAX 03-5684-5521



職場をもっと良くしたいけど  
どうしたらいいかわからない

福井県医療の職場づくり  
支援センターと一緒に

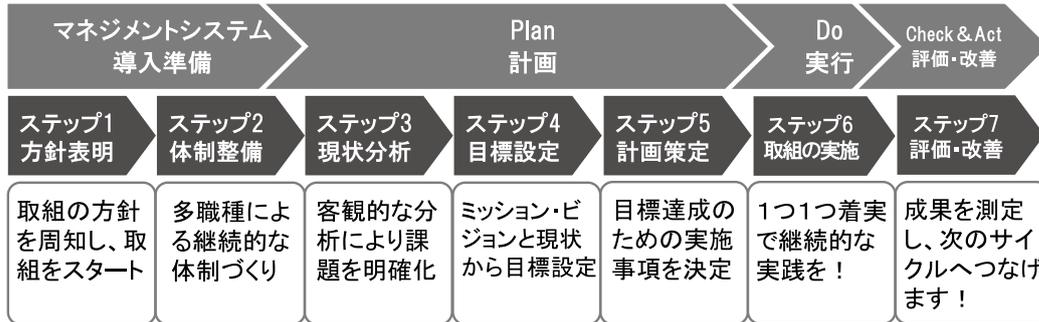
## 勤務環境改善

に取組みませんか？

### ●厚生労働省委託「モデル事業」において モデル医療機関を募集いたします！

厚生労働省委託【モデル事業】では医療勤務環境改善マネジメントシステムを導入・活用し、医療機関の現状に合わせた勤務環境改善のための準備から実施に至る各段階における支援をいたします。

勤務環境改善マネジメントシステムの流れ



### ●対象となる医療機関

医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入を検討、計画している医療機関のうち、他のモデルとなり得るとともに、事例紹介に協力できる医療機関。

※応募多数の場合は医療機関の選定を行うため、必ずしも支援できるとは限りません。

### ●支援期間

決定後～令和2年3月 ※厚生労働省委託事業者からの支援期間です。  
来年度以降も当支援センターからの支援は引き続き行えます。

### ●費用

検討委員会委員からの助言、医療労務管理アドバイザーや医業経営アドバイザー、厚生労働省委託事業者の派遣等に係る費用は**無料**です。

### ●募集締切

令和元年12月27日（金）  
※早めに締め切る場合もあります。

\*医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実に図るための検討委員会

→ 医師や看護師、大学教授、社労士、医業経営アドバイザー等で構成

お問い合わせ先

福井県医療の職場づくり支援センター

〒910-0001 福井市大願寺3-4-10（福井県医師会内）

TEL：0776-24-1666 / FAX：0776-21-6641

Mail：iry-shien@fukui.med.or.jp

「働き方改革」：これからの時代に求められる『働き方』  
スタッフがパフォーマンスを発揮できる働き方への転換

## 働き手が少ない社会



今こそ、医療機関の勤務環境改善が求められています。

### ●勤務環境改善マネジメントシステムとは

医療従事者の離職防止や医療安全の確保等を図るため、改正医療法により平成26年10月から勤務環境改善が医療機関の努力義務とされ、医療機関が講ずべき措置について指針が策定されて、『勤務環境改善マネジメントシステム』が創設されました。

医療スタッフ（医師、看護職、薬剤師、事務職員等）の協力の下、自主的に継続的な取組を行うことで、快適な職場環境を形成し、医療スタッフの健康増進と安全確保を図るとともに、医療の質を高め、患者の安全と健康の確保に資することを目的としています。

### ●導入の仕方について

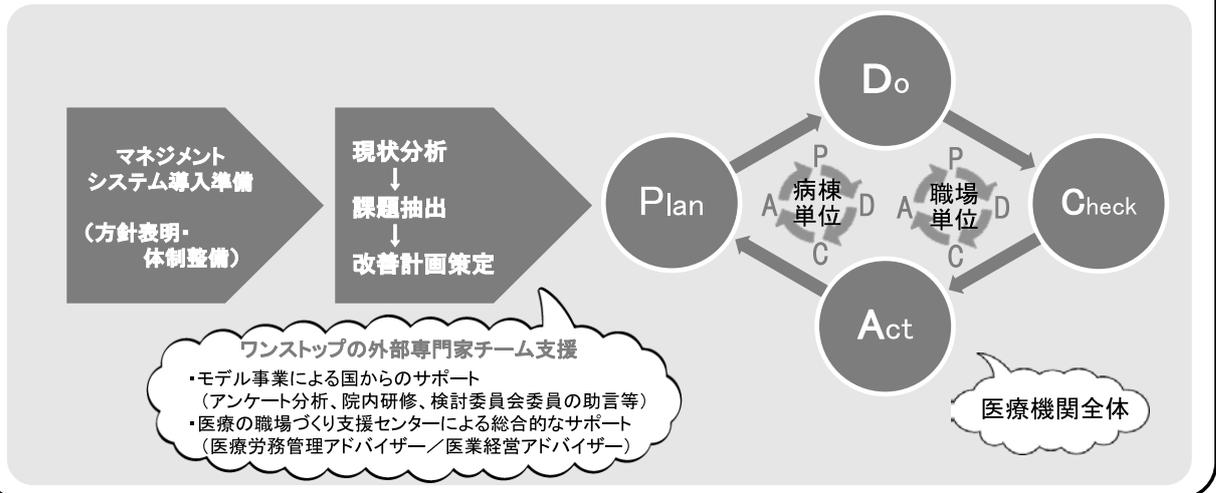
各医療機関の状況や課題に応じて必要な取組を行うことが大切です。  
各部署、職種、病棟ごとの単位でも、領域ごとの導入も可能です。

- (例)
- ・看護部において「働きやすさ確保」の『ハラスメント対策』の取組を導入
  - ・医院全体において「働き方・休み方改善」の『有給休暇の取得促進』のための取組を導入



多職種の連携・協働の視点、チーム医療の推進には  
勤務環境改善マネジメントシステムの導入はよく効きます！

### 勤務環境改善マネジメントシステム 全体イメージ



お問い合わせ先

福井県医療の職場づくり支援センター

〒910-0001 福井市大願寺3-4-10 (福井県医師会内)

TEL : 0776-24-1666 / FAX : 0776-21-6641 Mail : iryo-shien@fukui.med.or.jp

研究会報告

## 第236回 福井脳・神経疾患談話会

2019年7月26日

症例① 市立敦賀病院 脳神経外科 木戸口正宗、荒井大志、細田哲也、新井良和

【症例】41歳女性 頭痛

【現病歴】起床時からの強い頭痛にて紹介受診

【既往歴】高血圧（未治療）

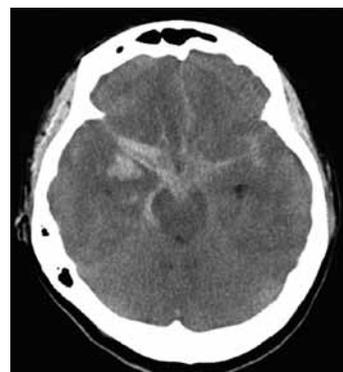
【現症】JCS:10、GCS:E3V4M6、見当識障害あり軽度の不穏、四肢麻痺等はなし

【検査所見】頭部CT：びまん性のくも膜下出血、右側頭葉に脳内血腫を伴う

血管撮影：右内頸動脈前壁動脈瘤（4.5×3.6mm）

【経過】順行性血流を保つためステント併用コイル塞栓術を施行、発症7日目には高度脳血管攣縮に対して塩酸ファスジル動注療法施行、発症13日目に動脈瘤の再発を来し死亡。

【考察】右内頸動脈前壁動脈瘤に対してはバイパス併用下トラッピング術が行われてきたが手術侵襲が大きく近年では血管内治療の報告が増加している。しかしステント併用コイル塞栓術は再発や再出血率が高く、ステントを複数使用するなどの工夫が必要と考えられた。



症例② 頭蓋骨の変形を主訴に受診した一例

杉田玄白記念公立小浜病院 脳神経外科 東野芳史、根石拓行、廣瀬敏士

【症例】67歳女性

【主訴】頭蓋骨の変形

【現病歴】2019年になり、両側に進行する頭蓋骨の変形に気がついた。

【既往歴】橋本病、右耳真珠腫、C型肝炎

【現症】意識清明、触診で両側頭頂部の陥凹を認める

【検査所見】Hb 12.6g/dl, Ht 38.9%, Plt 13.1万 Ca 9.6mg/dl, P 3.7mg/dl TP 7.9g/dl, fT3 2.81pg/ml, fT4 1.12ng/dl, intact PTH 43pg/ml カルシトニン <0.50pg/ml

【画像】頭部CT：両側頭頂部（linea temporalis より正中、coronal suture と lambdoidal suture の間で、SSS に至らない）に骨萎縮あり

【議論】この骨変形は病的なものでなく、加齢性変化や骨粗しょう症の一型として観察されうる所見と考えられた。



症例③ 福井県立病院 脳神経外科 北林朋宏、会田泰裕、宮下勝吉、東馬康郎、脳神経内科 柴田修太郎、濱田敏夫

【症例】45歳女性 突然の激しい頭痛

【既往歴】卵巣嚢腫、元々頭痛持ち

【現症】雷鳴様頭痛、左不全片麻痺

【検査所見】頭部CT：明らかなSAH指摘できず

MRI：MRAで右ICA抹消～M1多発狭窄、右基底核の梗塞、右脳溝にSAH like FLAIR hyper

採血・心電図・胸部XPで明らかな異常なし

追加の頸動脈・心エコー、全身造影CTも異常なし

【治療&経過】ヘパリン持続点滴（～day 7まで）+ DAPT（抗血小板薬2剤併用療法：Dual Antiplatelet Therapy）

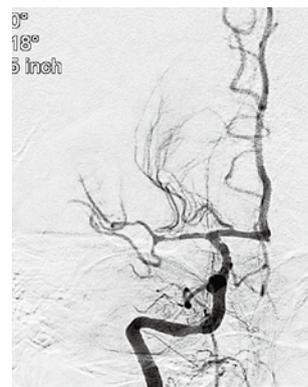
day 8のMRI：右MCA描出不良、梗塞増悪

day 11のMRI：右MCA描出なし、梗塞増悪

→ DSA（デジタルサブトラクション血管造影撮影法：Digital Subtraction Angiography）で多発狭窄、エリル動注療法にて改善

→ 症状・画像所見も経時的に改善

【議論】血管解離との鑑別が問題となったが症状の経過より可逆性脳血管攣縮症候群と考えられ血管内手術によるエリル動注療法が効果した。



症例④ 福井大学 脳脊髄神経外科 松田 謙、菊田健一郎

【症例】79歳男性

【現病歴】X年12月某院物忘れ外来を受診。頭部MRにて小脳に異常血管拡張像を確認。

X + 1年2月精査加療目的に当科紹介入院。

【既往歴】高血圧、脂質異常症、両側白内障

【内服】アトルバスタチン錠10mg 1T、アムロジピン OD 錠2.5mg 1T

【嗜好】飲酒 缶ビール1本/日 喫煙 20本/日×60年

【所見】血圧117/58mmHg 脈62bpm 左耳介後部でBruit（+）

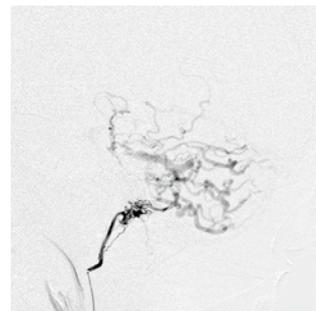
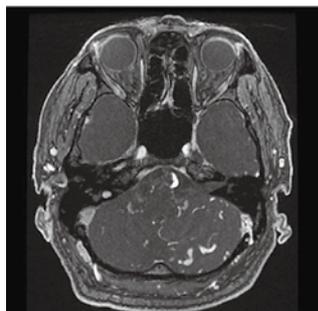
MMSE 29/30、FAB 15/18、SDS 33

Neurological free

【画像データ】Left ascending pharyngeal artery を main feeder とする dural AVF Bridging vein を介して Superior parietal sinus に流入し、cortical venous reflux を伴っている（Spittau type3）。

【治療および経過】TAE for left ascending pharyngeal artery by coils. 徐々にshuntが消退。治療後3か月目のfollow up DSAにて治癒を確認。

【議論】文献的には、同部のdural AVFに対してTVEの方がTAEよりも治癒率は高いとされる（TVE91% TAE60%）。ただし病態によっては、本症例のようにCoilによるTAEで安全かつ効果的にshuntを閉塞できる場合がある。



（文責：福井県立病院脳神経外科主任医長 東馬康郎）

## 私の減量生活

武生 平井 雅 晴

20年ほど前から正月での今年の目標はいつも必ず体重減少です。私は昔から食べることが大好きでした。このため特に空腹を感じなくとも食べ物を探して食べてしまうことがよくあります。また食べだすと満腹になるまで食べ続けなければ満足しないということがしばしばありました。更に若いころからバイキング料理の店に行くのが好きで、ピザバイキングとかデザートバイキングにもよく行ったものでした。ケーキバイキングではショートケーキは10個以上食べてしまい、後で気持ちが悪くなったものですが時間がたてば再び行きたくなりました。このような不健康な食習慣のため気が付くと当然のことながら体重が増えてしまっています。20歳の頃の体重がベストであるとよく言われていますが、その頃の私はたしか72kgでした。若い頃は食べ過ぎが続いて3kg程体重が増えてしまうと運動量を増やして調節していました。しかしながら現在の職場は外来診療のみのためほとんど動かず、更に自由に食べられるためすぐに体重増加が始まり、あっという間に10kgぐらい太ってしまいます。ピーク時は85kg位にまで太っていました。こうなると多少の運動をして、心持ちご飯の量を減らしただけでは1、2kgの体重の変化のみで20歳の頃の体重にはまず戻りません。そこで巷で話題になっているダイエット法に関心を持つようになりました。

まずは低炭水化物（低インスリン）ダイエットです。これはかつては有名なダイエット法で20年以上前に流行し、GI（グリセミックインデックス）値が低い食べ物を選んで食べる食事法です。血糖値をなるべく上昇させない食物を食べることでインスリンの分泌を抑え、グルカゴンの分泌を促し脂肪を燃焼させることで痩せるという理論です。イモ類、糖分な

どの炭水化物を減らして、肉や魚、脂肪は食べ放題です。食べるのが好きな私はなんて楽なダイエット法だと思いきや早速飛びつきました。ある日は朝からステーキを食べ、昼は目玉焼きとソーセージ、夜は厚焼きハムとシーチキン、チーズサラダ等々タンパク質をたくさん食べ炭水化物は徹底的に減らしました。1週間ほど続けると確かに体重は2～3kg減少しました。しかしとにかく体がだるく、さらに空腹感を通り越して、飢餓感というべき心の底からにじみ出てくるようなじりじりした嫌な感覚を常に感じているのです。この感覚は非常に辛いものでしたので、このダイエットは長続きしませんでした。

次に取り組んだのがトマトスープダイエットです。これは10年ほど前に話題になったダイエット法で、毎日鍋一杯にホールトマト缶、玉ねぎ、キャベツ、セロリ、ピーマンを入れて煮込んでおき、1日3回以上このスープを食べます。食前にこのスープを飲み和食中心の食事をし、おなか为空いたらまたスープを飲み空腹を満たすという塩梅です。トマトをはじめたくさんの野菜が入っているためビタミン、ミネラルが多く食物繊維も豊富なため便秘の解消にもなり確かに体によさそうです。野菜のたくさん入ったスープで腹はふくれ、そして全体のカロリーは減るため1週間に2キロぐらい体重が減りました。しかしながらこのスープは独特の酸っぱい味がしてだんだん飲むのが苦痛になってくるので、2週間も続けられませんでした。

ちょうどそのころ1週間で数キロ痩せるとテレビや雑誌で話題になっていたエクササイズを知りました。ビリーズブートキャンプというDVDです。これはキックボクシングの動きを基本として筋トレと有酸素運動を合わせた55分のトレーニングです。多くの有名

芸能人がこのエクササイズを実践して効果が出たと体験談を載せていたので私もこのエクササイズと食事制限で本気で減量してみようと決心しました。それと周囲の人に1か月で10kgの減量が成功しなかったらお金を払うと賭けをして自分を追い込むことにしました。まずビリーズブートキャンプを1か月毎日続けました。それと糖質制限と脂質を減らして総カロリーを1,000カロリー以下にしました。この方法で1週間に2～3キロの減量を続け、ついに1か月10キロの減量に成功しました。これで学生時代の体重にもどり体も軽くなりました。しかしながら非常に厳しい修行のような生活だったため二度とこの減量法をやりたいとは思いませんでした。

その後1年ほどは食事量もほどほどで満足となり、体重の維持もできていましたが、バイキングに行く機会があり、とうとう腹一杯食べてしまいました。その後は徐々にご飯の量が増えていき、体重も増えていくため、ジョギングなどの運動を増やし体重を調整していましたが、数年前からジョギングの後に腰椎ヘルニアが出たり、足関節や膝関節の腫れが出たりと体の故障が多くなってきました。長時間の運動が出来なくなってさぞどうしたものかと思っていたところ、新聞の下段の雑誌の広告欄が目にとまりました。興味を引いたのは断食という文字でした。断食で健康になる、体質が変わる、ダイエットに最適などと書いてあります。更にはオートファジー（自食作用）が活性化され古い細胞が生まれ変わり、動脈硬化やがんの予防、認知症の予防にもなるようです。しかしながら断食などしたことがなく、簡単にできるか心配であったため、何冊か断食に関する本を買い込みました。すると、各地に断食道場なるものがあり利用する人が多いこと、水しか飲めない本断食をしなくとも、野菜ジュースなどを飲むことができる断食とかフルーツ断食とかの色々な断食の方法があることがわかり、これなら私もできるのではないかと思い、まずは3日間の人参リンゴジュース断食をする事にしました。

前日までは普通に食事をしてアルコールも飲みます。次の朝は人参1本とリンゴ1/2個とレモン半分をジューサーにかけカップ一杯のジュースにして飲みます。昼は梅干を2個食べます。夜も人参リンゴジュースを1杯だけ飲みます。意外と楽に3日間は過ぎていき体も軽くなりました。これならもう少しがんばれそうだと思います、1か月後に今度は4日間のジュース断食に挑戦しました。今回は体重と腹囲と尿のpHを測定してみました。断食1日目はまあまあ空腹を感じます。2日目も空腹感がありますが飢餓感はありません。3日目からは空腹感は全くありません。4日目も同様に空腹感なく、倦怠感もなく快調でした。体重は1日に約1kg減り4日間で4kg減りました。腹囲も1日に1cmずつ減少していき4日間で4cm減少しました。体脂肪率は約2%減少しました。尿pHは6.5から5.0まで低下しましたがケトン体は陰性のままでした。このように仕事をしながらの断食でしたが特に問題も起こらず、すこぶる体調がよくなります。アルコールもやめていますので肝臓の調子が大変よくなります。しかしながら1つ問題があるとしたらそれは筋力の低下です。断食中に筋トレをしてみました。直後に筋肉痛が出現しましたのでしないほうが良いようです。断食終了後は1食のみ消化の良いものを取り、後は普通に戻します。その後は高たんぱく食を心がけて筋トレをすると体重は徐々に増えていきますが体脂肪率はさらに減ります。筋肉が元に戻り脂肪はあまり増えてないのだと思います。

このように断食は私にとって最適な脂肪減少法だと思います。数日間のジュース断食は手軽で安全であり、今後も定期的に続けたいと考えています。

(次回は 武生 井元康文先生に  
お願い致します。)



## アテネで開催された国際学会 Heart Failure 2019に参加して

国立病院機構あわら病院 見 附 保 彦

### 「心不全パンデミック」

日本は世界でもトップを走る超高齢化社会であり2025年には65歳以上の人口が30.3%、75歳以上が13.0%に達するとされています。この「超高齢社会」において、高血圧や糖尿病など生活習慣病の増加、急性冠症候群に対する急性期治療の普及および治療成績の向上などにより、心不全患者数そのものが増加すること＝「心不全パンデミック」が予想されています。そのような状況の中、日本心不全学会は2016年10月に『高齢心不全患者の治療に関するステートメント』を発表し、高齢心不全患者であっても積極的に治療すべき症例が存在することを再確認する一方、積極的治療によってQOLが悪化する症例も存在するとしてQOL重視の治療の意義を強調、さらには終末期を意識した多職種による緩和ケアなどの導入を提言しました。続いて2017年10月に日本循環器学会と日本心不全学会は「心不全」を国民によりわかりやすく理解して貰うため『心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。』と新たに「心不全の定義」を作成しました。さらに2018年3月に日本循環器学会の急性・慢性心不全ガイドラインが7年振りに改訂され、新たに心不全への治療目標として緩和ケア・終末期ケアが推奨されることが明記され、実臨床での緩和ケアの適応拡大につながってきています。

さて高齢者心不全といえば、心機能が保持された心不全（heart failure with preserved ejection fraction：HFpEF）が大きな問題となっています。米国ではすでに1990年代終わりごろから問題

視されてきたこの病態は、その後約十数年を経てわが国でもついに心不全の半数以上を占めるものとなったようです。ここに高齢化が大きく影響していることは言うまでもないですが、なんといつてもエビデンスの確立した治療法がいまだに見つかっていないことが最大の問題と思います。また高齢者のHFpEFはその合併症も多いことから非心臓死も多く、必ずしもいままで考えられてきた生命予後の延長がすべてではないとも思われ、住み慣れた住まいでの quality of life をいかに確保するかという視点、さらに再入院を予防するべき方法論が日々各方面で検討されています。

### 「NIKEの由来って、ギリシャ神話の勝利の女神 Nike？」

2019年5月25～28日、ギリシャのアテネで開催されたヨーロッパ心臓学会（ESC）心不全部会（HFA）が主催する国際学会 Heart Failure 2019に参加してきました。ベルリン、ベオグラード、リスボン、アテネ、セビージャ、パリ、など欧州各地で毎年開催されるこの学会は例年日本からも多数の演題の発表があり私自身2回目のアテネ訪問となりました。今回は、昨年2018年ウィーン開催のこの学会で発表させていただいた臨床研究をさらに発展させた「Impact of the Geriatric Nutritional Risk Index in Non-Diabetic Patients aged >80 years with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction」という演題を投稿しポスター発表として採択されました。

5/24金曜日の勤務を終え、そのままスーツケー

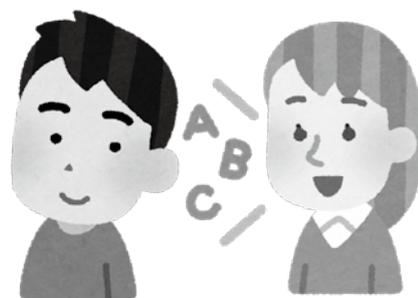
スを抱えて JR 芦原温泉駅から関西国際空港へ。今回のアテネ移動は安価にひかれ関空深夜発のエミレーツ航空を利用して約11時間のフライトでドバイ、約4時間のトランジットの後ドバイからアテネへは5時間のフライトで、予定通り5/25午後3時過ぎにはホテルに無事到着できました。小休憩の後、食事と買い物のためアテネ市街へくりだすと、古代文明の面影が色濃く残るアテネの街では突如目の前に広大なモニュメントが現れたり、地下鉄駅にも遺跡群が見れたり街歩きだけでも楽しさが尽きませんでした。時差ぼけを伴いながら翌日は朝からホテルから地下鉄で2駅の学会会場へ。学会会場ブースは大小10会場程度に分かれており、基礎研究、臨床研究、最近日本でも始めているような学会主導の研究、および全国のレジストリーデータを解析した大規模臨床研究が目白押しでした。せっかくのアテネ滞在でしたので、学会の合間にアテネ古代遺跡の代表ともいべきアクロポリスへ。そこは世界中から来た観光客でごった返していましたが、心の中でオリンポスの神々に都合よく発表の成功を祈願しました。

今回のポスター発表は、coffee break と表示される1時間の持ち時間で自分のポスター前で質問者を待ちうけるタイプのものでした。プレゼンテーションがないからか、ところどころ発表者不在の「張り逃げ？」のポスターも見受けましたが、やはり日本人は私を含め（笑）真面目のようです。ポスター会場のそこそこ張り詰めた緊張感のなか、時折厳しい質問に負けそうな気持ちにもなりましたが、海神ポセイドンのごとく？質問者達となんとか渡り合えた！と思ったところで丁度時間切れでした。この時の背中には、たぶん勝利の女神 Nike の翼がみえただろうと思います。履いてたのはアテネで初日に購入した安物の革靴でしたが（笑）。この学会を通じ臨床医および研究者としてのあり方、英語コミュニケーションおよび発表スキルなど、まだまだ学ぶことがあると痛感いた

しました。今回の経験を活かして、これからも日々の診療・研究に励んでいきたいと思えます。この場を借りてこのような貴重な機会を与えて頂いた当院津谷院長先生をはじめ、あわら病院の仲間に深く御礼を申し上げたいと思えます。

### 「追記」

国際学会で自分の拙い英語が伝わることはうれしいことですが、耳が英語に慣れるまでは聞き取りに難渋し、毎回のことですが簡単な会話にも苦勞します。また個人的というか日本人が苦手とするといわれる「発音」が今回もダメダメだったようです。初日のポスター会場で青い棒グラフを指しながら「Blue」と発音をしたのですが、何回言っても「？」という顔をされてしまいました。「Blue」の「L」の発音が上手くできておらず「R」の発音になっていたという悲しい現実のようでした（泣）。中学校一年生で習う英単語が正しく発音できなかったという出来事も今回よいお土産となりました。



## 新・自虐の詩 ロボット小雪：富の再分配

福井市 岡本清也

ロボット小雪は「でーい！」とちゃぶ台をひっくり返す4コマ漫画「自虐の詩」の作者である業田良家<sup>ごうだ</sup>氏の作品で、2007年に「まんがくらぶ」という雑誌に掲載されています。最初は下ネタギャグ調ですが徐々に人間関係の闇や格差社会という社会問題に切り込み、衝撃的なラストに向かいます。

### 【ロボット小雪】

近未来の日本が舞台ですが、男女関係に疲弊した人々はアンドロイドをパートナーとして生活しています。高校生の拓郎の母親はロボット会社SOZYの開発部長、父親は一流証券会社に勤務していますがともにアンドロイドのパートナーを持ち、奇妙な同居生活を営んでいます。拓郎も小雪というやや旧式のアンドロイドをパートナーとしています。

拓郎と小雪は友人の広瀬とそのパートナーアンドロイドである亜紀と一緒に楽しい日常生活を過ごしていました。この町は川の「向こう岸」と分離され、往来は厳重に管理されています。「向こう岸」はいわゆる低所得階級居住区で犯罪や強制労働が横行する世界です。

ある日株が暴落し、広瀬の父親が倒産して広瀬一家は強制的に「向こう岸」に移住させられることとなります。拓郎は広瀬一家を自宅に住まわせ面倒を見ますが、広瀬たちは「迷惑はかけられない」と自分から向こう岸に向かいます。この頃から小雪の意識に変化が生じます。当初は機械的な対応しかできなかった小雪が徐々に人間の感性や風情を理解するようになっていくのです。

「公園に大きな木が1本あってそれが特別な木

だと感じるのが不思議」

「落ち葉を見て散らかっていると思わないのはどうして？」

「向こう岸では広瀬さんたちが苦しんでいる。見たことないのになぜわかるの？」

広瀬一家は劣悪な環境で暮らしていました。汚染された工場で働いたり、血液を売ったりしてその日暮らしをし、病気になっても医者にもかかれず薬もない状態で苦しんでいました。小雪は拓郎に内緒で広瀬一家を助ける方法を検討し始めます。そして向こう岸にこっそり忍び込み食料や薬を届け、広瀬たちは涙を流して感謝します。

「ここでは人間は誰も助けてくれないのにロボットの小雪ちゃんが助けてくれた」

そして小雪は向こう岸のあちこちの施設に爆弾を仕掛けて混乱を引き起こし、監視ロボットのプログラムを書き換えて住民たちを向こう岸から脱出させようとします。向こう岸の住民たちは唯一救いの手を差し伸べてくれた小雪を救世主としてあがめ、大きな勢力となって橋へと向かいます。さらに小雪は全世界に情報を発信します。

「貧富の差をなくして社会を変革します。国際為替相場では1日400兆円のお金が動いています。でも実物経済では10兆円あれば全世界の人々に普通の生活を提供することができるのです。世界の上位1,000人がほとんどの富を独占しています。武器や麻薬の取引、インサイダー取引などすべてのお金の流れを今から公表します。そうすれば世界中の人々が激怒し、社会はきっと変わります。私は世の中の富を平等に分

け与えます」

そしてついに人々は向こう岸から解放され歓喜の叫びが起きました。しかしその時狙撃の弾丸が小雪の頭部を貫き、小雪はばたきと倒れます。

「拓郎さん助けて…」

「心配するな！俺が助けてやる。壊れても修理すれば元に戻るさ」

「修理してもまた今のような心をもてるかな？」

「お前が心をなくしていたら俺たちがまた持たせてやる。俺や広瀬と一緒に遊んでいけばきっとお前は元に戻る」

「…よかった…ありがとう…」

動かなくなった小雪の体は拓郎たちの抵抗にもかかわらず武装した当局によって運び出されてしまいます。しかし向こう岸の住民たちは急遽作られた仮設住宅で貧しいながらも普通の生活ができるようになりました。

大きくなったら小雪のようなロボットを作りたいと勉強を始める拓郎を母親が諫めます。

「邪悪な心を持ったロボットだったら人間はそれと戦うことができる。でも本当に美しい心を持ったロボットだったら人間はロボットに従うしかなくなる。その時人間はいらなくなるよ」

## 【富の集中】

ロボット小雪は当初はコメディータッチで4－8コマ漫画の形態にて連載が開始されました。しかし小雪の意識の変化とともに徐々にストーリー性が高くなり、後半はコマ制限も無くなっています。業田氏は人間に対するロボットの心の葛藤を描いた「機械仕掛けの愛」、自由奔放な中年男が総理大臣になって社会のひずみを改善する「世直し源さん」など人間社会の不条理に切り込む作品を多く描いています。なかでもこのロボット小雪は所得格差という経済学の大きな問題に切り込んでいます。

トマ・ピケティというフランスの経済学者が資本収益率  $r$  と経済成長率  $g$  には  $r > g$  の関係

があることを見出しました。これは理論ではなく100年間の経済資料を何年もかけて調査した結果導き出された結論のようです。すなわち資本主義社会が進んでいくと所得格差がどんどん進んでいくということです。

我々医師は比較的所得の高い集団に属していますが、高所得者にとっても所得格差社会は決して好ましいものではありません。低所得層の所得がさらに減少すると日常生活に支障をきたす住民が増えるため犯罪が増加します。人間は所得が低くとも日常生活がなんとか維持できていけば大きなトラブルは起こしません。しかし衣食住や安全に支障が出るようになれば犯罪行為への抑止力が一気に低下します。

犯罪の増加とともに住民の道徳レベルも低下して自己中心的な社会に向かいます。犯罪防止のための費用負担が増加し、犯罪や暴動を規制するための締め付けも強化され、自由が制限された暮らしにくい社会になります。日本の近くにある北の独裁国家はまさにそのような状態です。

所得格差を解消するためには富の再分配が必要ですが、高所得者にすれば努力や才能で勝ち得た富を不幸な人たちだけではなく、努力をしない人間にも渡すことには違和感や不満があります。しかしこれは自分達が暮らしにくい過度の格差社会を避けるためには必要なことなのだと思います。

また、相互扶助の観点からも富の再分配は必要なことで、富裕層には働く能力がなくなった人へのセフティネットを維持しようとする意識が必要ですし、その恩恵を受ける人は他人から援助を受けているという感謝の気持ちが必要でしょう。

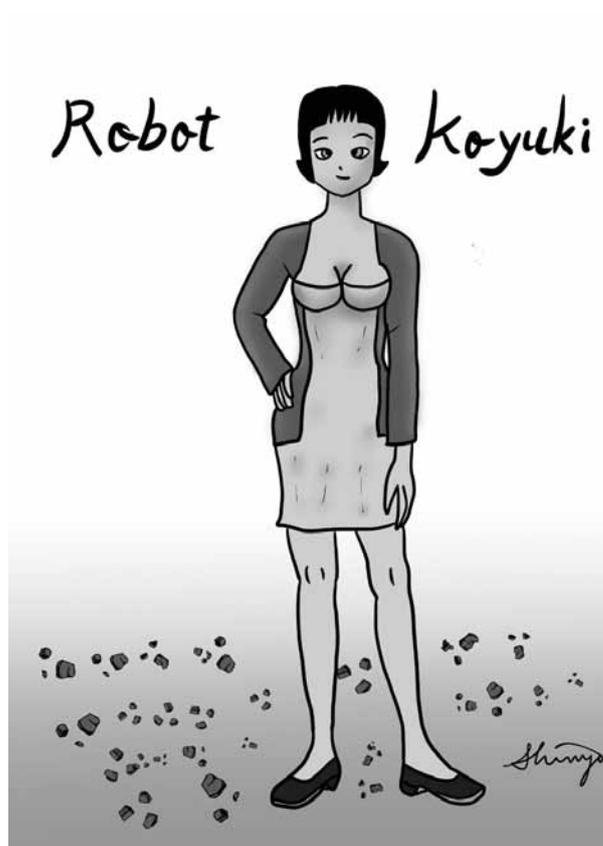
我々が考えなくてはならないのは富を再配分するかどうかではなく、その「程度」なのだと思います。日本では累進課税制度と資産課税制度がありますが、私は現在の日本の課税の程度はまあまあうまくできているのではないかと

思っています。高額所得者は55%課税されていますが、これ以上の累進課税をしようとする  
と高額所得者の不満が強くなり、仕事意欲の低下、資産の海外移転などが増加します。以前  
70%くらい課税されていた時期がありました。が、野球で年収トップだった落合博満氏が「せ  
めて半分にしてほしい」と言っておられたことを思い出します。

- 1) 家族と従業員を養えるだけの最低限の収入
- 2) 仕事をしていると時々やってくる大きな充実感
- 3) 周囲から得られるほんのわずかの尊敬  
なるほど…と感激して聞いていたのですが、  
私のような俗人がそのような境地に達することはなかなか難しいようです。

### 【医者が続けていくために必要なものは？】

数年前の講演でこのようなお話を伺いました。  
「医者はかつてのように儲かる商売ではなく、  
肉体的精神的負担も増えている。なんのために  
医者が続けるのかと質問されることもある。し  
かし自分が今後も医者として仕事を続けていく  
ために必要なものは次の3つだけなので何の問題もない」



# 福井県医師会だより 投稿規定

## 1. 全般事項

- 1) 本誌への投稿者は共著者も含めて原則として福井県医師会員に限る。  
ただし、広報委員会が認めた者はこの限りでない。
- 2) 投稿原稿は他紙、ホームページに掲載されていないものに限る。
- 3) 投稿は実名に限るが、文芸的な原稿においてはペンネームを認める。
- 4) 原稿作成にあたっては、その内容の倫理性に十分配慮する。
- 5) 投稿された内容（原稿、写真、図表等）が採用された場合、著作権は福井県医師会に帰属する。

## 2. 原稿の採否

- 1) 投稿原稿の採否は広報委員会にて決定する。
- 2) 投稿原稿は、複数の査読者の査読を経て広報委員会において掲載の可否を決定する。  
また、諸種の案件より原稿が掲載に不適切と判断した内容においては、著者に訂正を求め、もしくは掲載不可とする。

## 3. 原稿について

- 1) 原稿は原則として広報委員会によって定められた文字数以内に限る。  
これを超える場合は広報委員会によって決定される。
  - ・新春随想：1,500字以内
  - ・リレー随筆、勤務医のページ、会員寄稿：3,000字以内
- 2) 原稿は審査の結果、編集方針に従って加筆、削除、および書き直しを依頼することがある。
- 3) 原稿は広報委員会において字句の訂正をすることがある。

平成29年10月5日施行

# 遥々と世界旅

## 名探偵と事件現場

武生 藤井 玲子

### その一 ベーカー街211b

今夏の猛暑はいささか度が過ぎて半端じゃなかった。3年前の冬80歳を迎えたのを機に、断捨離のつもりで来し方を海外旅行に絞って書き始めた。エピソードの数々を思い付くままに書き散らすだけなのに、毎月となるとかなりの体力が必要だった。プロの作家がメ切に追われる心境に共感を抱くほどの強迫観念に苛まされようとは思ひもしなかった。文字は言葉のように簡単に訂正出来ない。記憶の曖昧な所は、アルバムや日記帳、事前に勉強したメモ類を引っぱり出し、出来るだけ簡潔に肩の凝らない読み物に仕立てるつもりが、年を取ると文章がくどくなり、どうにもいただけない。断捨離どころか、至る所に資料をまき散らす結果となった。

女性の平均寿命は大学に入学した年(S30年)67.75才、卒業時(S36年)には70.79才、開業時(S47年)には75.58才と急速に延長。

とりあえず人生を3分割し、25年は勉強、その後の25年は仕事と子育て、その後は自分の楽しみに使おうと決めた。

夫が同じ科であったのが幸いして、おおむね計画通りに進んだが、その間にも寿命は更に延びた。想定外は人生につきものだが、もう一つ昨今の産婦人科医の減少で廃業もままならない現実にも行き当たっている。それでも産科を止めてからは年々「休診のお知らせ」回数を増やしつつ、延長し続ける余命の充実を計っている。体力に反比例して、ますます抑制の効かなくなってきた好奇心の赴くままに、新しい目的の旅を模索し続けているのが現状だ。

世界を旅するにあたって取り決めたルールがある。まず目的を決め、出来るだけ訪問国は一国

に絞る。遠い国々から最終的にはアジアの諸国を巡って終わりとする。60才を過ぎては飛行時間が5時間を越える場合、体力温存の為ビジネスクラスを利用する事等々。

という事で今回は架空の名探偵と、作者も国も異なるが架空の事件現場を訪ねた日々のお話。

2002年(H14年)8日間をかけてロンドンに出掛けた。大英博物館をはじめバッキンガム宮殿入場、歴史的建造物、美術館見学が主な目的だった。旅に出ると特に「時」は貴重になる。滞英6日間のうち、到着日と出国前夜を除いての4日間、早朝7時から深夜の11時までナイトライフもきっちりスケジュール通りにこなした。三日目は大英博物館開館前の時間を惜しんで、シャーロック・ホームズ博物館を訪ねた。チューブ(地下鉄)に乗って、海泡石のパイプをくわえたシャーロック・ホームズが壁面を埋めるベーカーストリート駅で下車。地上に出ると鹿撃ち帽子にフロックコートの長身のホームズに出迎えられ1880年代ドイルが作品を書いた時には存在しなかった架空の番地ベーカー街221bへ。ホームズとワトソンが寄宿していた下宿家は当時の典型的な構造をそのままに、名探偵所縁の博物館として、政府によって第2級文化財に指定されているのだから驚きだ。大家のハドソン夫人に案内された書斎には暖炉に火が入り、今までホームズがパイオリンを弾き、ワトソンが事件を記



録していたかのようにだった。

夜8時、全作品を読破したシャーロキアン（シャーロック・ホームズのファン）としては下戸なのに、世界中からファンが集うパブ・シャーロック・ホームズに出かけた。同業だったアーサー・コナン・ドイル卿が医業で成功していたら生み出されはしなかった物語の主人公達を思いつつ、カウンター席でジョッキ1杯の黒ビールを娘と分け合ったのだった。

## その二 ザ・ブラック・キャット

2005年（H17年）4月14日から27日まで2週間をかけてパーソナルでアメリカ東海岸芸術鑑賞の旅を計画した。旅の10日目、フィラデルフィア美術館に出掛ける前にエドガー・アラン・ポー記念館に立ち寄った。推理小説という分野を創り出し、詩人としても著名なポーが、幼な妻バージニアとその母とで暮らしていた建物を記念館として公開、別の場所で書かれた「黒猫」のショッキングなワンシーンを地下室に再現している。

高校時代興味が持てなかった英語を、文学作品を通して幾分理解出来たのは進学課程2年間のおかげである。

短編小説の分野で推理小説の原点となった「黄金虫」や「黒猫」、「モルグ街の殺人」等もさることながら、一番心に残っている作品は、数多の詩を除いては幻想文学のはしりとも言える「アッシャー家の崩壊」だった。旧四高の教授だった神保龍二先生の発音は別として、（当時金沢でも基地の兵隊の外はキリスト教の宣教師ぐらいしかアメリカ人は見かけなかった）その豊富な語彙を駆使した名訳に心が震えたものである。

原文の韻を重視して、少々意識は意に介せず、出来るだけ美しい韻を踏んだ日本語を選んで並べた訳文に「優」の評価をもらった時は「してやったり」の気分だった。ラストシーンの逃れ出た館を振り返った時、稲光の中に亀裂の入っ

たアッシャー家が浮かび出て音もなく沼に沈んで行く光景は、65年もたった今も、背筋に戦慄が走る描写だった。先生のポーに対する傾倒は、英語嫌いの私を翻心させるのに時間はかからなかった。

特に詩人としてのポーの作品群では、その抒情性と整った定形、美しい音楽性に魅せられた。中でも好きだった「ヘレンに」や「アナベル・リー」の韻を含んだ流麗な響きは、原文の音読でしか伝わってこない。先生を真似て抑揚をつけて読んでいるとすぐに覚えてしまった。代表作「大鴉」の音読は今も耳に残っている。荒れ模様の陰鬱な十二月の真夜中、深く愛し、失った女性を思い続けていると、暖炉の焔の萎えた書斎の窓をかすかに叩く音。もしや彼女が戻ってきたのか？窓を大きく開け放つと風と共に舞い込んできた一羽の大鴉。主人公と大鴉が絶妙のタイミングで繰り返すたった一言の「Never, more」はある時は肯定であり、ある時は否定として構成される会話が素晴らしい。「Never, more」を先生は「否とよ」と訳された。主人公の心境と夜の闇の中で繰り返される問答の受け答えとしては素晴らしい訳文だと思った。記念館には学芸員が2人、来館者も1人2人。地下室の漆喰がはがれて黒猫が露出した事件現場を見学し、ミュージアムショップでアッシャー家の崩壊が掲載された短編集と詩集を買った。フィラデルフィア美術館へ行くバス停を尋ねた時、ポーの作品を大学で習った事を話した。「To Helen」を原語で暗誦すると「異国のおばあさんがこんな詩を」と驚いたのか館外に出てわざわざバス停まで送ってくれたのだった。



## 日医 FAX ニュースコーナー

### 確定事項

2019年8月6日（火曜日） 2806号

#### ■介護医療院の療養床数1万4,000床超

##### —厚労省—

厚生労働省は8月1日、6月末時点の介護医療院の開設状況を公表した。合計施設数は223施設、療養床数は1万4,444床となった。前回公表の3月末時点から、73施設4,416床増加。都道府県別の状況を見ると、43都道府県で開設の実績がある一方、岩手、宮城、新潟、宮崎の各県はまだ開設数がゼロとなっている。

介護医療院への転換元の施設数は、累計で▽介護療養病床（病院）=140施設（9,594床）▽介護療養型老人保健施設（転換型老健）=56施設（2,215床）▽医療療養病床（2018年度改定後の診療報酬の療養病棟入院料1または2を算定している病床）=43施設（1,433床）▽医療療養病床（18年度改定後の診療報酬の経過措置が適応されている病床）=20施設（953床）▽介護療養病床（診療所）=8施設（133床）▽医療療養病床（診療所）=6施設（49床）▽介護療養型医療施設・医療療養病床以外の病床=1施設（3床）▽新設=3施設（4床）—となった。

新設で前回公表から増えた2施設は、いずれも介護医療院への転換に当たり増床した事例だった。都道府県別で最も多かったのは、北海道と富山の16施設。次いで福岡が14施設、山口が12施設、静岡、愛知、熊本が11施設などだった。療養床数が多い順では、▽福岡=1,216床▽富山=1,050床▽静岡=827床▽北海道=821床▽愛知=739床▽山口=726床—など。

【メディファクス】

2019年8月23日（金曜日） 2809号

#### ■がん登録、食道がんと飲酒率に正の相関

##### —日医総研 WP—

日医総研は8月19日までに、「全国がん登録の概要（2019年1月公表値）を用いた男女別・年齢別・地域別の分析」と題するワーキングペーパー（WP）を公表した。がんの罹患部位ごとの都道府県別年齢調整罹患率と飲酒率を分析した結果、食道がんで正の相関が見られた。

「がん年齢調整罹患率」の「総数」上位15位以内の部位のがんを対象に、総数・男女別に都道府県ごとの「がん検診受診率」や「飲酒率」「喫煙率」との相関をみた。検診受診率、飲酒率、喫煙率は国民生活基礎調査の結果を利用した。

食道がんは総数、男性、女性のいずれでも「週3日以上飲酒する割合」と「毎日飲酒する割合」との間で正の相関が見られた。併せて、女性は喫煙（毎日吸うと時々吸う）との正の相関も見られた。大腸がんも総数、男性、女性のいずれでも「週3日以上飲酒する割合」、喫煙と弱い正の相関があった。膵臓がんは女性で飲酒、喫煙ともに正の相関が見られ、総数と男性も「毎日飲酒する割合」との間で弱い相関があった。

胃がんは総数、男性、女性のいずれでもがん検診受診率との弱い正の相関が見られ、肺がんは総数、女性でがん検診受診率との弱い負の相関が見られた。

WPでは「これらの要素とがんの発生との因果関係については、さらなる検証が必要」とした上で、地域特性に合わせたがん予防対策が進められていくことに期待を示した。

全国がん登録は「がん登録等の推進に関する法律」に基づいて、厚生労働省が運用する新たながん登録制度。今年1月、16年にがんと診

断された症例の集計結果が初めて公表された。

【メディファクス】

2019年8月30日（金曜日） 2811号

■ OTC 類似薬保険除外は「受診抑制に」

—松本常任理事—

松本吉郎常任理事は8月28日の会見で、健保連の政策提言に盛り込まれた医薬品や調剤報酬に関連した項目についてもコメントした。OTC 類似薬全般について保険適用からの除外や自己負担率の引き上げを進めるべきとの提言に対して、患者の重症化が懸念されると指摘。「医療費適正化の意義は理解するが、受診抑制につながるような保険給付範囲の議論を求めるのは、国民のためにならない」と反論した。

また、治療が難しい患者を見逃す可能性や医療用医薬品の副作用などが心配されるとし、慎重な検討が必要とした。花粉症患者に対して OTC 類似薬 1 分類のみを処方する場合、その薬剤を保険適用から除外すべきとの提言についても、医療上必要な医薬品は保険でも対象とされるのが原則だと強調した。

OTC 類似薬の保険適用の除外等を厚生労働省が検討しているとの一部報道に対しては、同日の中医協で事務局にただしたところ、検討していないとの回答を得たとも説明した。

フォーミュラリーについては「診療報酬で評価することはなじまない」とし、リフィル処方の導入についても、長期間処方して患者を診療しない医師を生むことになると批判。「保険財政を理由にそうした診療を促進するのが適当とは思えない」とした。調剤報酬の在り方については対物業務から対人業務へのシフトを進める評価は検討が必要としたが、「これ以上のコメントはしない」と述べた。【メディファクス】

2019年9月3日（火曜日） 2812号

■ インフルエンザ、例年より「かなり多い」

—感染症週報第33週—

国立感染症研究所は8月30日、感染症週報第33週（8月12～18日）を公表した。インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加して0.23（報告数＝1075）となり、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較して「かなり多い」数値となっている。定点当たり報告数の都道府県別の上位3位は沖縄（12.26）、愛媛（0.38）、福島（0.28）。

RSウイルス感染症や手足口病など、主な小児科定点報告疾患はいずれも前週から減少しており、過去5年間の同時期と比べても少ないか、例年並みとなっている。

【最近の注目疾患】

● マイコプラズマ肺炎（基幹定点報告疾患）：報告数92例

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、0.19。都道府県別の上位3位は北海道（0.65）、大阪（0.50）、栃木（0.43）。

【メディファクス】

未確定事項

2019年8月27日（火曜日） 2810号

■ 少数区域医療機関に「税制優遇」創設を

—厚労省・税制改正要望—

厚生労働省は2020年度税制改正要望で、医師少数区域にある医療機関への税制上の優遇措置の創設を求める方針だ。医師少数区域に所在し、医師少数区域で勤務した“認定医”が一定程度勤務する医療機関に、不動産取得税と固定資産税の軽減措置を講ずるよう要望する。医師少数区域における、医療法人の承継税制の創設も求める見通しだ。

● 税制面からインセンティブを実現へ

厚労省は医師偏在是正を強力に進めている。18年の医療法等の改正では、医師少数区域で一定期間勤務した医師を認定する制度が創設された。いわゆる認定医には、地域医療支援病院

の管理者になれるなどのインセンティブがあるが、それ以外の経済的インセンティブの必要性が指摘されていた。

こうした背景がある中、厚労省は20年度の税制改正要望を活用し、医師少数区域にある医療機関を税制面から支え、地域医療の確保を図る構えだ。

具体的には、認定医が一定数勤務している医師少数区域の病院が、地域医療の提供のために建物などの資産を取得した場合などに、不動産取得税や固定資産税を減免することを求める。診療所については「認定医が管理する医師少数区域の診療所」を対象にしたい方針だ。

医師少数区域の医療法人の承継税制については、医療機関の廃業に歯止めを掛ける観点で創設を求める。一定期間の事業継続などを要件として、医業継続に関する相続税や贈与税の納税を猶予するなどの特例措置を要望する。

#### ●構想実現へ、新たな税制措置

地域医療構想の推進に向けた新たな税制措置も求める見通しだ。地域の医療機関同士で、医療機能ごとの再編統合による資産の取得などが行われた場合に、不動産取得税と固定資産税を減免する税制措置の創設を要望し、病院の再編統合や病床機能の分化・連携を支援する方針。ただし、地域医療構想調整会議で合意された具体的な対応方針に基づく、医療機能ごとの再編統合のために取得した資産を対象にしたい見込みだ。

実現すれば、再編統合などに伴って生じる経済的な負担が軽減されるため、地域医療構想の実現が加速する可能性がある。

【メディアファクス】





## THE NEW RANGE ROVER EVOQUE 個性を解き放つ瞬間。



メーカー希望小売価格 (税率8%消費税込み)

〈ディーゼルエンジン〉2.0リッター ¥5,230,000～

〈ガソリンエンジン〉2.0リッター ¥4,610,000～

※表示価格には、税金(消費税除く)、登録諸費用、保険料、リサイクル料などは含まれておりません。

ご優待内容

**車両本体価格より5%割引**

※全車種適用。  
但し、割引適用後の限定車除く。

対象

**福井県医師会の会員の皆様**

※特典適用にはランドローバー金沢へお問い合わせまたはご来店時に福井県医師会の会員であることをお伝えください。  
手順が異なった場合、当該特典の適用対象外となりますので、ご注意ください。

詳細内容については、ランドローバー金沢までお問い合わせください。

ランドローバー金沢では全てのランドローバー車のご試乗車をご用意しております。お気軽にお問い合わせ下さい。

ランドローバー正規ディーラー

**ランドローバー金沢**

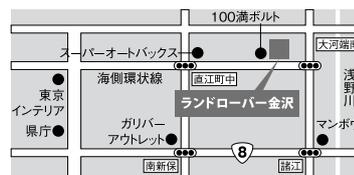
TEL: 076-237-8818

〒920-0210 金沢市大河端西1丁目45番地

HP



Facebook



# 令和元年度 福井市医師会 第18回市民公開講座

日時 令和元年10月27日(日)  
13:00~16:00(開場12:30)

場所 フェニックス・プラザ(2階)小ホール  
福井市田原1-13-6 TEL0776-20-5060

参加費 無料 定員 500名 (できるだけお早めにご来場ください。)



テーマ  
**地域で支えるために  
高齢者を**

— 高齢者の医療と介護 —



## プログラム

時間	内容・講師
12:30	開 場
13:00	開会挨拶 福井市医師会長 柏原 謙悟
13:05	I 講 演 (座長) 福井市医師会理事 泉 俊昌
	(1) 高齢者のがん治療の最近の考え方 福井県立病院 血液・腫瘍内科 主任医長 河合 泰一先生
	(2) 高齢者の自動車運転を考える ～認知症予防のためにできること～ 福井大学医学部附属病院脳神経内科 診療科長 濱野 忠則先生
13:50	休 憩
14:00	II 講 演 (座長) 福井市医師会理事 大里 和雄
	(3) これからの在宅医療の役割 福井市医師会理事 三崎 裕史先生
	(4) 介護保険の基礎知識 福井市福祉保健部保健衛生局介護保険課 副課長 吉田 武文先生
	(5) 介護施設の選び方と連携 有料老人ホームあんしん村 ケアマネジャー 林 智之先生
15:05	休 憩
15:15	III 総合討論 あなたの質問にお答えします (司会) 福井市医師会理事 小松 和人・田中 章善
15:55	閉会挨拶 福井市医師会理事 宮地 英生
16:00	閉 会

後 援 福井市・福井市社会福祉協議会・福井市老人クラブ連合会・福井市連合婦人会  
問い合わせ先 一般社団法人 福井市医師会 市民公開講座係まで 福井市大願寺3-4-10 TEL0776-23-0587

福井市医師会 <https://fukui-dr.jp/>

福井市医師会

検索

## 会員の動き

### 入会

- 富田 幸宏 吉田郡永平寺町松岡下合月23-3  
福井大学医学部附属病院(臨床研修医)
- 李 相大 福井市和田2-1006  
福井県予防医学協会(内科)
- 横井 繁周 吉田郡永平寺町松岡下合月23-3  
福井大学医学部附属病院(乳腺外科)
- 知野 剛直 吉田郡永平寺町松岡下合月23-3  
福井大学医学部附属病院(皮膚科)
- 荻野 和雄 鯖江市三六町1-2-6  
みどりヶ丘病院(精神科)

### 退会

- 坂井 寿一 自宅会員  
(令和元年8月7日逝去・93歳)

### 異動

- 黒田 岳雄 福井県予防医学協会 → 自宅会員
- 番度 行弘 福井県済生会病院 → 自宅会員
- 千葉 幸夫 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 服部 泰章 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 林 秀樹 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 山本信一郎 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 大塚 和史 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 森島 繁 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 宮永 克也 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 野尻 正憲 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院
- 多保 孝典 越前市府中1-5-7 → 越前市府中1-3-5  
林病院

## 編集室より

今年度より広報委員として、「福井県医師会だより」の原稿をあらかじめ読む役割を担わされている。誤字、脱字、修正があればということだが、皆無である。推敲に推敲を重ねられていることがよくわかる。知らない文学・芸術作品なども出てくるため、紹介されている資料にあたろうかとも思うが、そこまではなかなかできない。しかし、詩などのタイトルが紹介されていると、短い文章だと思ってネットで検索してみる。すると、原稿をかかれた先生の深い造詣に驚くことになる。(H.H.)

病院を  
譲りたい  
引き受けたい  
いししんにご相談ください

融  
資

住宅ローン(3年固定)

金利

0.45%!

3  
本  
の  
矢  
シ  
リ  
ー  
ズ

- マイカーローン
- 教育ローン「みらい」
- 事業性小口ローン「メンバーズ」



金利

0.841%!

福井県医師信用組合

〒910-0001 福井県福井市大願寺3丁目4-10

☎ 0120-21-3439

TEL.0776-21-3400 FAX.0776-21-3385

# 福井県医師信用組合

メール：fukui-doc-finass@ishin.fukui.med.or.jp

FAX：0776-21-3385

(FAX用)	
福井県医師信用組合 行き	
お問合せ票	
<small>該当に○をお願いします。(複数可)</small>	
内容：	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新規組合員加入</li><li>・ 借入</li><li>・ 事業承継</li><li>・ その他</li></ul>
お名前	
〒 ご住所	
病医院又は勤務先	
ご連絡先	( ) -
<small>(お電話・携帯番号)</small>	( ) -

福井県医師会信用組合のホームページからもお申込できるようになりました。

福井県医師信用組合

検索

<http://www.fukui.med.or.jp/ishin>

## 県医日誌

8月

- 3日 中部医師会連合常任委員会  
池端会長出席 (京都市)
- 〳 関西医師会連合常任委員会  
池端会長出席 (京都市)
- 4日 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会  
池端会長出席 (敦賀市)
- 〳 富山県医師会災害医療研修 (JMAT基礎研修)  
千葉理事出席 (富山市)
- 5日 福井県長期ビジョン推進懇話会  
池端会長出席 (国際交流会館)
- 〳 福井県地域医療対策協議会  
池端会長出席 (国際交流会館)
- 6日 福井県原子力総合防災訓練第2回  
調整会議  
出口主事出席 (美浜町)
- 7日 池端幸彦先生福井県医師会長就任披露  
パーティ (ザ・グランユアーズ)
- 8日 福井県ジェロントロジー推進協議会  
伊部理事出席 (文化会館)
- 12日 中部医師会連合医師確保特別委員会  
安川・腰地副会長出席 (名古屋市)
- 18日 中部医師会連合地域包括ケア特別委員会  
池端会長、広瀬真・伊部・藤井理事  
出席 (名古屋市)
- 20日 嶺南地域医療構想調整会議二州分科会  
池端会長、広瀬真理事出席  
(敦賀市・二州健福センター)
- 22日 福井県立病院開放型病床運営専門部会  
安川副会長出席 (県立病院)
- 〳 近畿厚生局個別指導 (福井事務所)
- 23日 福井地区地域医療構想調整会議  
池端会長、安川・腰地副会長出席  
(福井健福センター)
- 25日 日本医師会2019年度地域包括診療  
加算・地域包括診療料に係る  
かかりつけ医研修会 (会館)

8月

- 26日 福井県へき地医療支援計画策定会議  
池端会長出席 (県立病院)
- 〳 福井県社会福祉協議会評議員会  
広瀬真理事出席 (県社会福祉センター)
- 27日 嶺南地域医療構想調整会議若狭分科会  
安川・腰地副会長出席  
(小浜市・若狭健福センター)
- 〳 近畿地方社会保険医療協議会福井部会  
広瀬真理事出席 (厚生局福井事務所)
- 〳 地域包括リハケアシステム推進事業  
連絡調整会議  
伊部理事出席 (福井健福センター)
- 28日 福井県立病院運営評価委員会  
池端会長出席 (県立病院)
- 29日 三役打合せ会 (会館)
- 〳 産業医研修会・日医認定健康  
スポーツ医再研修会 (会館)
- 30日 第50回日本看護学会—精神保健—  
学術集会  
池端会長出席 (フェニックスプラザ)
- 〳 厚生労働省：令和元年度医療政策研修会  
及び第2回地域医療構想アドバイザー  
会議  
安川副会長出席 (東京・新宿)
- 31日 近畿・北陸6県医師会長懇談会  
池端会長出席 (奈良市)
- 〳 福井県原子力防災総合訓練  
千葉理事出席 (おおい町)
- 〳 学術講演会 [内科] (会館)

## 県医日誌

9月

- 1日 日医かかりつけ医機能研修制度  
2019年度応用研修会 (会館)
- 3日 奥越地域医療構想調整会議  
池端会長、安川副会長、野村理事  
出席(大野市・奥越健福センター)
- 〃 訪問看護推進協議会  
安川副会長出席 (看護会館)
- 4日 丹南地域医療構想調整会議  
池端会長、安川副会長、広瀬真・  
伊部理事出席  
(鯖江市・丹南健福センター)

9月

- 4日 在宅医療における診療報酬に関する  
研修会 (会館)
- 5日 理事会 (会館)
- 〃 郡市区等医師会長会議 (会館)
- 〃 福井県医師連盟執行委員会 (会館)
- 〃 広報委員会 (会館)

## 日本医師会綱領

日本医師会は、医師としての高い倫理観と使命感を礎に、人間の尊厳が大切にされる社会の実現を目指します。

1. 日本医師会は、国民の生涯にわたる健康で文化的な明るい生活を支えます。
2. 日本医師会は、国民とともに、安全・安心な医療提供体制を築きます。
3. 日本医師会は、医学・医療の発展と質の向上に寄与します。
4. 日本医師会は、国民の連帯と支え合いに基づく国民皆保険制度を守ります。

以上、誠実に実行することを約束します。

(平成25年6月23日開催の第129回日本医師会定例代議員会において承認)

福井県医師会

# 市民公開講座

入場  
無料

定員  
150名  
(各日)

## かかりつけ医を 持つことの大切さ

～住み慣れた地域で  
暮らしていくために～



勝山  
地区

日時 令和元年  
11月2日(土)  
午後2時より

会場 勝山市福祉健康センター  
「すこやか」[多目的ホール]  
勝山市郡町1-1-50  
TEL 0779-87-0600

福井  
地区

日時 令和元年  
11月23日(土・祝)  
午後2時より

会場 福井県医師会館  
2階「大ホール」  
福井市大願寺3-4-10  
TEL 0776-24-0387

### プログラム

1. 開 会 (14:00)
2. あいさつ (14:00~14:05)
3. 講 演 (14:05~15:20)(75分)

第1席『豊かな老後を生き抜くための楽しい患者学』  
～信頼できるかかりつけ医を持とう!!～  
福井県医師会地域包括ケア担当理事 伊部 晃裕 先生

第2席 かかりつけ医と専門医・  
タッグで支えるあなたの健康  
福井大学医学部地域医療推進講座講師 山村 修 先生

4. 質 疑 (15:20)
5. 閉 会 (15:30)

※内容が一部変更になる場合があります。

お問合せ先

福井県医師会 市民公開講座 担当者まで  
〒910-0001 福井市大願寺3-4-10 TEL(0776) 24-0387

主催：福井県医師会 共催：福井県



# 在宅医療体制づくりのサポートを行います



## 主な事業内容

### 1. 地域の体制整備支援

◆ 在宅医療を行ううえでのサポート

**重要項目** 医療材料のデッドストックの対応について

在宅医療サポートセンターでは  
医療材料の1本単位の購入も可能です！



◆ 在宅医療の手技を学ぶための器材の貸出

- 胃ろう・経管栄養の管理
- 褥瘡の処置
- 口腔ケアの実際 など

◆ 郡市区等医師会での在宅医療に対する研修会のサポート



### 2. 在宅医療に関する研修事業

在宅医療の実践研修を行っております。

### 3. 情報の提供

広く参加可能な在宅医療関連の研修会・講座の情報を発信します。

＼お困り事がございましたら、お気軽にご相談ください！／

**福井県在宅医療サポートセンター**（福井県医師会内）

TEL 0776-24-0387 FAX 0776-21-6641

〒910-0001 福井市大願寺3-4-10 業務時間：午前9時～午後5時（土日祝を除く）

<http://www.fukui.med.or.jp/fzaitaku/index.html>

沢井製薬企業理念

# なによりも患者さんのために

「真心をこめた医薬品を通じ、人々の健やかな暮らしを実現する」  
————— それが **sawai** の使命です。

「創造性を追求し、革新と協調により社会と共に成長する」  
————— それが **sawai** の挑戦です。

「お役に立ちたいという心を持ち、なくてはならない存在になる」  
————— それが **sawai** の願いです。

## **sawai** は何をもって 世の中のお役に立っていくのか。

当社の企業理念は、この問いへの答えを表したものです。  
生命に深い関わりを持つ製薬企業として、その重大な責務を心に刻み、  
「**sawai** の医薬品は私たち自身です」という思いを持った活動を行います。



なによりも患者さんのために  
**沢井製薬**

### 福井県医師協同組合 事業案内

#### 購買事業

- 医薬品 沢井製薬(株)
- カタログ通販 MEDICAL SUPPLY GOODS
- 書籍 医学・和雑誌年間購読の割引（全医協連）

#### 保険事業

- 生命保険 大型グループ共済・プラスグループ生命共済・  
コープP&P・がん保険
- 損害保険 所得補償保険・医師賠償責任保険・  
個人情報漏洩保険・自動車保険・  
火災保険・ゴルフ保険・傷害保険
- 共済関係 小規模企業共済

#### 労働保険

- 労働保険料の申告納付手続きや雇用保険事務手続きの  
代行

#### 指定店

- 書籍（勝木書店）・医療廃棄物処理・印刷・旅行・自動車・  
大手ハウスメーカー・葬祭等あらゆる業種と指定店契  
約を交わしています

#### 福利厚生

- 「医協フクイ」の発行、ゴルフ大会の実施



医家へ奉仕の

**福井県医師協同組合**

TEL (0776) 24-0367  
FAX (0776) 21-7812

福井県医師会だより 第700号・令和元年9月25日発行（毎月1回25日発行）

■ 発行者 一般社団法人 福井県医師会

〒910-0001 福井市大願寺3丁目4番10号 TEL:0776-24-0387 FAX:0776-21-6641  
E-mail: kenisikai@fukui.med.or.jp URL: http://www.fukui.med.or.jp

■ 印刷 創文堂印刷株式会社

福井市問屋町1-7

定価 1部200円